

スクリーニング分析

新型ウイルスの影響小さいとみられる高配当利回り銘柄

株価下落で配当権利取り妙味は高まる

週刊相場観測誌 M a r k e t 2020年3月9日号



今週のPOINT
国内株式市場
引き続きボラタイルな展開に
今週の分析銘柄 - FISCO Selection 8 -
ネクストジェン【 JASDAQ 3842 】ほか
テーマ別分析
巣ごもり消費で再注目の宅配ビジネス
話題のレポート
裾野が広がるIT投資需要

1	今週の市場見通し	国内株式市場	マーケット概観	3
			新興市場	4
		米国株式市場		5
		為替市場	米ドル/円予想レンジ	6
		債券市場	債券先物・長期国債利回り予想レンジ	6
2	マーケットを読む	今週のポイント		7
		日経平均株価		8
3	今週の分析銘柄	FISCO Selection	ネクストジェン〈3842〉JASDAQ	9
			フルキャストホールディングス〈4848〉東証1部	10
			LIXIL グループ〈5938〉東証1部	11
			富士通〈6702〉東証1部	12
			日本光電工業〈6849〉東証1部	13
			フィードフォース〈7068〉マザーズ	14
			九州電力〈9508〉東証1部	15
			ニトリホールディングス〈9843〉東証1部	16
		読者の気になる銘柄	KDDI 〈9433〉 東証 1 部	17
			積水ハウス〈1928〉東証1部	17
		テクニカル妙味銘柄	クスリのアオキHD〈3549〉東証1部	18
			ソフトバンク〈9434〉東証1部	18
4	カテゴリー考察	テーマ別分析		19
		スクリーニング分析		20
		先週の話題レポート		21
		信用需給動向		22
5	連載コラム			23



## 引き続きボラタイルな展開に

#### ■日経平均は半年ぶり21000円割れ

前週の日経平均は4週連続の下落となった。2月28日のNY ダウは一時1000 ドル超下落したものの、パウエル連邦準備理 事会(FRB)議長の声明を受けて大きく下げ幅を縮めた。週初 3月2日の日経平均も「潤沢な資金供給と金融市場の安定確保 に努める」とした日銀総裁の談話をきっかけに朝安からプラス へ転じたが、北朝鮮による飛翔体発射が伝わり後場伸び悩ん だ。主要7カ国(G7) 財務相・中央銀行総裁が新型肺炎への対 応を巡り電話会議を開催と報じられ、協調緩和への期待から2 日のNY ダウは1日の上げ幅としては過去最大となる1293.96 ドル高を記録。しかし、3日の東京市場はG7電話会議が「具 体的な政策対応は盛り込まれない」と伝わると売り優勢とな り、日経平均は朝高からマイナスに転じてこの日の安値圏で引 けた。FRB が全会一致で政策金利を 0.5%引き下げる緊急利下 げを実施したことを受けて、3日のNY ダウは一時上昇したが、 新型コロナウイルスの問題解決は金融政策だけでは不十分と の見方などから下落に転じた。4日の日経平均も米株安の流れ を引き継ぎスタートしたものの、米大統領選の民主党候補指名 争いで中道派のバイデン氏が複数の州を制したと伝わると上 昇に転じた。ただ、新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸 念も根強く、引けにかけて上げ幅を縮小した。各国の中央銀行 や政府が景気刺激策を導入するとの期待が広がるなか、4日の NY ダウは上げ幅として過去2番目となる1173.45ドル高と急 反発。この米株高を好感して5日の日経平均も続伸した。新型 コロナウイルスに対する治療薬を開発すると発表した武田薬 品工業〈4502〉が3%高になった。ただ、新型コロナウイルスの 世界的な感染拡大を受けた景気減速懸念は根強く、買い一巡後 は上値の重さも意識された。米カリフォルニア州知事が非常事 態宣言を発動するなど、新型コロナウイルスの感染拡大を嫌気 して5日のNY ダウは大幅に反落。6日の東京市場も米国にお ける感染拡大ペースの加速で、経済及び企業業績に悪影響を与 えるとの懸念が増して売りが先行した。1ドル=105円台まで 進んだ為替の円高もマイナス視され、一段安で始まった日経平 均は全面安商状のなかで下げ幅を広げ、終値ベースで昨年9 月4日以来の21000円割れとなった。

#### ■メジャーSQ を控えボラティリティ高まる

今週の日経平均は、13日のメジャーSQ(先物・オプション特別清算指数)を控えボラティリティ(株価変動率)の高い展開が予想される。FRBが緊急利下げを実施したが、米国では追加利下げの期待が浮上している。これを受けて為替相場は1ドル=105円台に円高進行し、日経平均の下支え機能が1つ後退した形となった。また、安倍首相が2月26日に国民に要請した3

2週間のイベント自粛の期限は11日に当たるが、株式市場は ひとまず2週間程度の延長を読み込んでいるとみられる。企業 業績への影響が表面化するのは先だが、為替の円高傾向ととも に日経平均の上値を重くしている。米国では新型コロナウイル スの感染拡大から、世界経済のリセッション (景気後退) が意 識され始めており、NY ダウが一段安となれば日経平均も2万 円を挟んでの攻防になる可能性がある。一方で日経平均は昨年 5月以来となる4週連続安で、3000円強の下げ幅(終値ベース) を記録しており、相応の自律反発が生じてもおかしくない状況 ではある。打つ手が狭まっているとされる日本の金融政策だ が、翌週18日から19日かけて開催される日銀金融政策決定会 合で上場投資信託 (ETF) 買い入れ枠の増額などの刺激策が一 部で期待されており、この思惑が相場全般の深押しにブレーキ をかける材料として働いている。また、人気SUV(スポーツ多 目的車)「RAV4」を生産するトヨタ自動車〈7203〉の中国・長春 工場が9日から通常生産の体制に戻るなど、部分的ながらも 「脱・新型コロナウイルス」 の動きが出始めている。 こうした なか、引き続き新型コロナウイルス関連のニュースフローを中 心に日経平均は上下に振らされることになると見込まれる。さ らに、今週は10日に2月工作機械受注、中国2月生産者物価・ 消費者物価、11 日に米 2 月消費者物価と日米中で主要経済指 標の発表が波乱材料として働く可能性もある。

#### ■感染対策関連と5G 関連を物色

物色的には、13 日のメジャーSQ を控えて主力大型株に手掛けにくさが意識されるなか、個別材料株物色の展開が中心となってこよう。治療薬開発などの新型コロナウイルス関連のほか、東証 2 部のアルチザネットワークス〈6778〉の決算発表とノキアからの受注ニュースをきっかけに 5G (第 5 世代移動通信システム)の業績インパクトが改めて注目され、物色のすそ野が広がる期待がある。

### ■メジャーSQ、中国2月消費者物価、米2月消費者物価

主な国内経済関連スケジュールは、9日に1月国際収支、10-12月期国内総生産(GDP)改定値、2月景気ウォッチャー調査、10日に2月マネーストック、2月工作機械受注、12日に2月国内企業物価指数、1-3月期景気予測調査、2月都心オフィス空室率、13日にメジャーSQ、1月第三次産業活動指数の発表が予定されている。一方、米国など海外主要スケジュールでは、10日に中国2月生産者物価・消費者物価、11日に米2月消費者物価、米2月財政収支、12日に欧州中央銀行(ECB)理事会と総裁会見、米2月生産者物価、13日に米2月輸出入物価、米3月ミシガン大学消費者マインド指数が予定されている。



# マザーズひとまず反発も警戒感続く、IPO 厳しい出足に

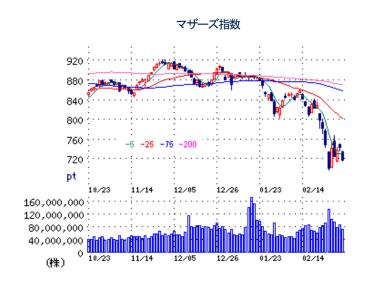
#### ■日経平均2万円割れならリスク回避一段と

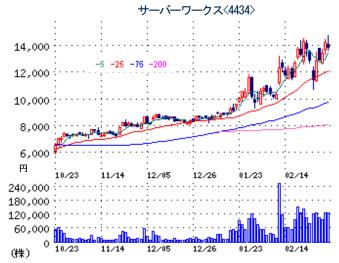
今週の新興市場では、マザーズ指数が引き続き安値圏で推移しそうだ。先週は+2.2%と4週ぶりの上昇。日足チャートを見ると、4年ぶり安値水準である700ptがひとまず下値支持線として機能したが、積極的に戻りを試す機運も乏しい。国内外での新型コロナウイルスの影響拡大、さらに急ピッチの円高進行などから日経平均の2万円割れを予想する向きも増えてきている。実際に大台割れとなると、新興市場でもリスク回避の動きが一層強まる可能性がある。

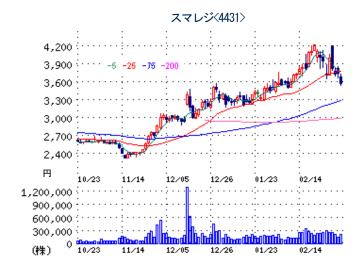
サーバーワークス〈4434〉など比較的強い値動きの銘柄に加え、見直し機運の出てきたセリア〈2782〉やオイシックス・ラ・大地〈3182〉にも注目したい。なお、今週は3月11日にステムリム〈4599〉、12日にバルニバービ〈3418〉、GA technologies〈3491〉、プロレド・パートナーズ〈7034〉、13日にスマレジ〈4431〉、スリー・ディー・マトリックス〈7777〉などが決算発表を予定している。GA TECHやスマレジは業績の伸びが続くか注目されそうだ。

#### ■今週6社上場、大型案件中心に苦戦も

IPO関連では、6社の新規上場が予定されている。悪地合いのなか、引き続き公開規模の大きな案件を中心に軟調スタートとなる銘柄が出てくるだろう。3月17日などは3社同時上場となるため、初値買いの分散も需給面の懸念材料となる。なお、先週は松屋アールアンドディ〈7317〉(4月6日、マザーズ)など6社の新規上場が発表され、4月上旬もIPOラッシュが続きそうだ。









### 新型コロナによる企業収益への影響見極め

#### ■先週の動き

主要7カ国(G7) 財務相・中央銀行の緊急電話会議で、新 型コロナウイルス蔓延による経済や金融市場の下振れリス クに対応するため「あらゆる適切な政策手段を用いる」とす る共同声明が発表されたことから、週初は買いが先行した。 トランプ大統領が製薬会社との会合を開催し、新型肺炎のワ クチン・治療薬の早期開発への期待も加わり一段と買戻しに 拍車がかかった。しかし、米連邦準備制度理事会 (FRB) が 0.5%の緊急利下げに踏み切ると、経済活動への影響がそれ ほどまでに深刻との懸念を強める結果となり、株価は下落に 転じた。米大統領選の民主党候補指名で重要な「スーパーチ ュースデー」で、穏健派とされるバイデン氏が予想外に健闘 したことが明らかになると週半ばにかけて急騰した。しか し、週後半にかけてはカリフォルニア州が州全域に非常事態 宣言を発動するなど、米国内での感染急拡大で米国経済や企 業業績悪化懸念が再燃した。投資家の恐怖心理の度合いを示 す VIX 指数は 50.06 まで上昇し、2 年ぶり高水準となった。 結局主要株価は、週を通じては激しく乱高下した末、反発と なった。

新型コロナウイルスの蔓延で、各企業が全面的に出張を制 限する動きに対処して、航空大手ユナイテッド・エアライン ズは減便、採用停止やパイロットの減給計画を発表して大幅 下落となった。さらに、イベントプロモーターのライブネー ションはコンサートなどの中止が響き業績悪化懸念が強ま り下落。大手銀のバンク・オブ・アメリカはFRB の利下げを 受けて 10 年債利回りが 1%を割り込むなど、収益圧迫への懸 念から下落した。クルーズ船運営のカーニバルは、カリフォ ルニア州沖合で同社が運航する「プリンセスクルーズ」船内 で新型コロナウイルスの感染が広がっている可能性がある と米保健当局が報告したことが嫌気され急落した。一方で、 保険大手のユナイテッド・ヘルスや製薬大手ファイザーは、 国民皆保険制度の導入を政策で掲げていた民主党大統領候 補のサンダース氏の攻勢が食い止められたため大きく上昇。 また、スーパーマーケット最大手のクローガーは四半期決算 が好感され上昇した。

#### ■今週の見通し

景気後退入りへの警戒感が強まる中、今週も引き続き新型コロナウイルスの感染による経済や企業業績への影響を見極め、株価の下値を探る展開が想定される。米長期債はすでに過去最低水準にあり、米国経済が景気後退入りする確率も高まっている。中国の感染ペースは一段落した一方で、米国を含め、世界各地での感染拡大は始まったばかりであり、長期投資家であっても当面買い控えすることが予想される。エコノミストは新型ウィルスが1-3月期の国内総生産(GDP)成長に打撃を与えるのは必至で、米金利先物市場では連銀が年末までに政策金利をゼロ寸前まで引き下げることを織り込みつつある。2週間後に控えている連邦公開市場委員会(FOMC)でもさらに0.5%ポイントの利下げに踏み切るとの見方が強まっている。

何にしても金融政策での対応は限界があり、感染拡大が急速に鎮静化することも考えにくい為、引き続き新型コロナウイルス関連の報道や発表を受けて荒い値動きとなることを 覚悟しておく必要があるだろう。

経済指標では、2月消費者物価指数(11日)、2月生産者物価指数 (PPI) (12日)、2月輸入物価指数(13日)、3月ミシガン大学消費者信頼感指数(13日)、などが予定されている。金融政策では12日に ECB 定例理事会とラガルド総裁の会見が予定されており、既に大規模な金融緩和を行っている ECB が何らかの追加緩和政策を講じるかが注目だ。

企業決算では、衣料品サブスクリプションサービスのスティッチ・フィックス(9 日)、ソフトウェアのアドビ (12 日) やオラクル(12 日)、半導体大手のブロードコム (12 日)、ディスカウントストアのダラー・ジェネラル (12 日)、美容品販売・サロンのウルトラ・ビューティー (12 日)、衣料小売りチェーンのギャップ (12 日) などが予定されている。各社決算でも新型コロナウイルスによる業績への影響に関する発言が注目されそうだ。

## 為替市場

米ドル・円 予想レンジ 104.00 円 ~ 107.00 円

今週のドル・円は、上値の重い状態が続くとみられる。新型コロナウイルスの感染拡大の影響が懸念されており、次週開催の米連邦公開市場委員会(FOMC)での追加利下げ観測を背景としたドル売りは続く見通し。米国経済の先行きは不透明であり、米国株式の続落や長期金利の一段の低下もあり得る。ウイルス感染の拡大による景気悪化や金融市場の混乱を避けるために、主要中央銀行は協調して対応に乗り出しており、米連邦準備制度理事会(FRB)が臨時で開催した FOMC 会合で、また豪準備銀行やカナダ中央銀行は定例会合でそれぞれ政策金利の引き下げを決定した。

短期的には欧州中央銀行 (ECB)、英中央銀行、NZ 準備銀行 (中央銀行)の政策運営も注目される。ECB は今週開催の理事会で、ユーロ圏の経済支援のための対応について議論するとみられる。米国については利下げ余地が注目され、今月 17-18 日開催の FOMC 会合で一段の利下げに踏み切るとの観測が広がっている。しかしながら、ウイルス感染の拡大によって米国経済の先行きは不安視されており、株式などのリスク資産から米国債への資金シフトがただちに止まる可能性は低いと見られる。今週発表される米経済指標が市場予想を下回った場合、株安・金利低下につながるとみられ、ドル売り圧力は強まりそうだ。

#### 【米・2月消費者物価コア指数 (CPI)】 (11日発表予定)

11 日発表の2月消費者物価コア指数(CPI)は前年比+2.3%と、インフレ率は1月実績と同水準となる見通し。市場予想と一致、または上回った場合、ドル買いを誘発する可能性がある。

#### 【米・3月ミシガン大学消費者信頼感指数】(13日発表予定)

13 日発表の米3月ミシガン大学消費者信頼感指数は96.4 と、2 月の101.0 を下回る見通し。新型ウイルスによる景気減速への懸念が広がるなか、低調な個人消費が嫌気され、市場予想を下回った場合はドル売りを誘発しよう。

# 債券市場

#### ■先週の動き

先週(3月2日-6日)の長期債利回りは上昇。米国内での新型コロナウイルスの感染拡大の可能性が高まっており、米連邦準備制度理事会(FRB)は3月3日に緊急会合を開催し、0.50ポイントの利下げを決定した。予想外のタイミングで利下げが決定されたが、米国株式は乱高下を続けており、さらなる金利低下の思惑が広がった。日本国債市場では安全逃避の債券買いは継続し、10年債利回りは3月4日に一時-0.16%近辺まで低下した。

しかしながら、日本銀行が 6 日に実施した長期ゾーン対象の国 債買い入れオペは、高水準のボラティリティーが嫌気されており、 売り興味の強さを示す結果となったことから、長期債利回りは下 げ渋った。債券先物は一段高となったものの、現物債の買いは続 かず、-0.121%近辺でこの週の取引を終えた。

債券先物3月限は大幅高。154円22銭で取引を開始し、3月3日に153円38銭まで下げたが、米緊急利下げを強く意識した買い

債券先物予想レンジ	154. 40	円	~	155. 00	円
長期国債利回り予想レンジ	-0. 180	%	~	-0. 120	%

が入り、154 円台に反発。その後はしばらく 154 円を挟んだ水準で 推移したが、株安・円高の進行を意識して 6 日の取引で 154 円 78 銭まで一段高となり、154 円 64 銭でこの週の取引を終えた。

#### ■今週の見通し

今週(3月9-13日)の債券市場では、安全逃避の債券買いがや や強まり、長期債利回りは低下する見込み。為替相場の円高進行 は一服する可能性があるが、日本銀行による追加緩和措置への期 待は持続していること、米国などで新型コロナウイルスの感染拡 大が警戒されていることから、金利低下の流れは変わらないとみ られる。

債券先物は主に 154 円台半ばで推移か。円高・株安の流れが一変する可能性は低いとみられており、安全逃避的な債券買いは継続するとみられる。20 年国債入札が無難な結果となった場合、債券先物は 155 円近辺まで上昇する可能性がある。

# 政策期待など背景にリスク残るが押し目買いのタイミングにも

先週の日経平均は乱高下の末に週末にかけて伸び悩む展 開となった。週初は中国 PMI の大幅な悪化などを受けて売り先 行となったが、各国の金融政策への期待なども高まって急速に 切り返した。ただ、その後は、NY ダウの過去最大の上げ幅記録 などもあったが、協調利下げへの期待感後退で伸び悩んだ。米 国で緊急利下げも実施されたが、世界的なウイルス感染拡大が 続く中、目先の出尽くし感にもつながった。米国金利が過去最 低水準を更新するなどで、為替の円高が進んだことも日本株に はマイナス要因となった。

円高進行で週末にかけては自動車株などに売りが集まった ほか、米国の緊急利下げで金融関連株も全般的に売られる。2 月の月次動向が嫌気されて百貨店株も軟調。一方、ドラッグスト アは総じて月次売上が拡大して買い材料となった。ファストリな ど一部小売り専門店の一角でも既存店プラス転換の動きが観測 された。新型ウイルス治療薬やワクチンの開発で武田薬品やタ カラバイオなども上昇。楽天の新料金プランが発表されたが、大 幅な競争激化にはつながらないとして、携帯各社には安心感が 先行した。セブンアイは米国での大型買収断念が財務負担増 懸念の後退につながった。住友化学は業績下方修正が嫌気さ れ、HIS、内田洋行、アイン HD、積水ハウス、ラクーンなどは決 算発表後に売り優勢に。半面、gumi、伊藤園、サムコ、ティーライ フなどは決算発表がポジティブ視される。 スピンオフ第1号カー ブスが IPO も低調なスタートに。

7

先週末の米国株式市場は大幅下落となったものの、引けにか けては急速に下げ渋る動きとなっている。原油相場が 10%を超 える下落となるなど、ファンドの需給面への影響懸念などは依然 残るが、この水準からさらに売り叩くような動きは限られてこよう。 日本株に関しては、一時104円台にまで進んだ円高の動きが懸 念される。また、今週末にはメジャーSQ を迎えるため、需給波 乱への警戒は拭い切れないだろう。ただ、安倍首相は 10 日ま でに「必要十分な経済対策」を取りまとめると表明している。 11-12 日には G20 が開催されるため、思い切った施策が打たれ る可能性もあり、海外各国でも同様に協調的な政策が打ち出さ れる公算も大きい。米大統領選ではウォーレン氏が撤退したも のの、懸念されたサンダース氏との協調リスクが後退しつつある こともポジティブといえよう。

ダウンサイドリスクは残るものの、12日にはECB理事会、来週 には日銀金融政策決定会合や米 FOMC なども控えており、-段安場面では押し目買いも一考すべきタイミングといえよう。3 月末に向けて配当利回り妙味なども非常に高まっている。な お、今後の業績下方修正や新年度ガイダンスのリスクを考慮す るなら、情報通信・医薬品。不動産など、新型ウイルス感染拡大 の影響が相対的に小さいとみられる銘柄群を、短期的には選好 すべきだろうが、正常化後の生産急回復を見据えれば、原材料 や労働力の一時的な逼迫が見込まれるため、そこに事業機会を 見いだせる企業なども注目される。

先週動いた銘柄・セクター(東証 1部・個別銘柄は他市場が優先市場のものを除く)

	上昇率上位銘柄				下落率上位銘柄	業種別騰落率			
コード	銘柄	終値(円)	騰落率(%)	コード	銘柄	終値(円)	騰落率(%)	上位セクター	騰落率(%)
3672	オルトプラス	839. 0	30.48	6555	MS & Consulting	708.0	-18. 62	精密機器	0. 87
6538	キャリアインデックス	314. 0	30. 29	7105	三菱ロジスネクスト	1, 105. 0	-18. 15	その他製品	0. 56
7448	ジーンズメイト	253. 0	26.50	8057	内田洋行	4, 045. 0	-17. 95	小売業	0.05
8918	ランド	10.0	25.00	1873	日本ハウスホールディングス	327.0	-16.58	情報・通信業	0.04
3928	マイネット	614.0	23. 79	7512	イオン北海道	639.0	-16.58	食料品	-0. 27
3172	ティーライフ	886.0	21.70	3565	アセンテック	2, 326. 0	-16.54	サービス業	-0.34
6036	KeePer技研	1, 286. 0	19.52	6138	ダイジェット工業	997.0	-16.36	電力・ガス業	-0.83
6070	キャリアリンク	469.0	16.67	2157	コシダカホールディングス	473.0	-15.99	下位セクター	騰落率(%)
3835	eBASE	1, 739. 0	14.63	7916	光村印刷	1, 363. 0	-14. 87	鉄鋼	-8. 83
6544	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	2, 371. 0	14. 32	7618	ピーシーデポコーポレーション	427.0	-14. 77	保険業	-8. 44
8107	キムラタン	24. 0	14. 29	9603	エイチ・アイ・エス	1, 818. 0	-14.65	銀行業	-7. 75
6553	ソウルドアウト	1, 994. 0	13.81	9658	ビジネスブレイン太田昭和	2, 450. 0	-14. 63	非鉄金属	-6. 63
4974	タカラバイオ	2, 119. 0	13.44	5821	平河ヒューテック	976.0	-14.08	輸送用機器	-5. 40
6194	アトラエ	2, 616. 0	12.66	5981	東京製綱	696.0	-13.65	鉱業	-5. 32
8771	イー・ギャランティ	1, 360. 0	12. 21	9416	ビジョン	923.0	-13.58	建設業	-5. 16

# 荒い値動き続く

#### ■大勢弱気も短期急反発の余地も

先週 (3月2-6日) の日経平均は4週連続で下落した。1週間の下げ幅は393.21円 (前週は2243.78円) だった。

東証と大阪取引所の集計による投資部門別売買状況では、海外 投資家は2月第4週(25-28日)、現物・先物合算で3週連続の 売り越しとなった。売り越し幅は1兆4846億円と前週(2462 億円の売り越し)から大幅に拡大した。なお、現物も同様に3 週連続の売り越しとなり、金額は3656億円(前週は353億円の 売り越し)であった。

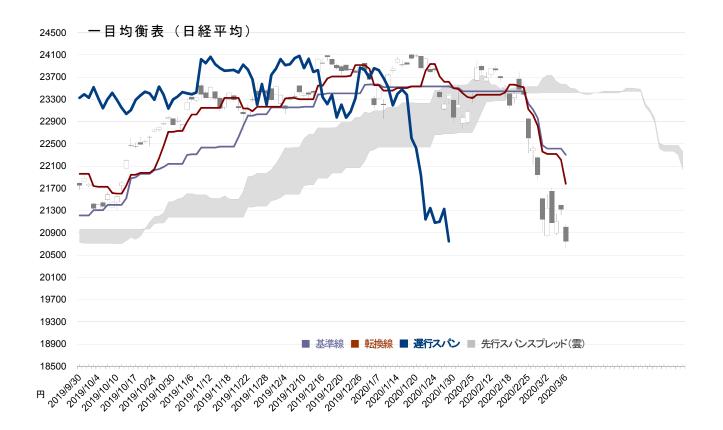
先週も日経平均は下げ止まらず、週末終値は 20749.75 円と節目の 21000 円を下回って終了。日中高値と安値の差は 2 日が758.82 円、3 日が637.05 円に達し、不安定な相場であった。

今週の日経平均は引き続き荒い値動きが予想される。5日、25日、200日、52週などの各線が下降を続けているほか、昨年10月から上向きを保ってきた26週線が先週は下向きに転換し、大勢では弱気の地合いが予想される。

昨年8月6日と26日のザラ場安値で形成したダブルボトムの底(6日の20110.76円)が下値支持線となり、この水準を下回ると2018年12月26日安値18948.58円に向かって下落トレンド延長となるリスクが増すことになろう。

ボリンジャーバンド (25 日ベース) では、先週末6 日終値が-2  $\sigma$  とほぼ同水準で、こちらも下値拡張局面の継続を示唆している。+1  $\sigma$  分のバンド間隔は極端に広がっており、日中の株価が上下どちらの方向にも大きく変動し得る点に留意したい。

日足の一目均衡表では、株価が雲下限をさらに下放れて大勢弱気の形状。基準線と転換線がともに下降し、遅行線は弱気シグナルを急速に増大している。ただ、12日に雲上限と下限が交差する変化日を迎える。先週末終値の25日線との下方乖離率は8%超と売られ過ぎの目安となる5%を大幅に超過しており、短期的なリバウンドの可能性は高まろう。



# ネクストジェン〈3842〉JASDAQ 5G とテレワークのテーマに乗る

#### ■音声ソリューション事業大手

音声ソリューションの大手として、メガキャリアの大規模ネットワーク、一般企業・官公庁で利用される通信システムのライセンス販売や通話録音、人工知能(AI)、セキュリティなど広範囲にわたるソリューションを展開している。住友商事〈8053〉が総務省から5G(次世代通信規格)の実験用電波免許を取得して実施する「ローカル 5G」を活用した国内初の屋内外実証実験に参画しているほか、企業・官公庁向けに全国24時間対応の保守サポート業務を提供し、テレワーク関連の側面も持つ。利益計上が第4四半期(1-3月)に集中する傾向がある。

#### ■13週線水準までの戻りに期待

ローカル 5G 分野や音声 AI クラウドなどで協業することを目的に、協和エクシオ〈1951〉などと昨年 12 月に資本業務提携した。株価はこれをきっかけに窓を開けて急騰したが、足元でその上

売買単位	100 株
3/6 終値	1689 円
目標株価	2100 円
業種	情報·通信

昇分を帳消しにしている。昨年12月高値2869円から今年2月安値1577円まで急な調整となったことで、2100円近辺に位置する13週移動平均線からのかい離が大きく、まずはこの水準まで戻りを試す展開に期待したい。目標株価は2100円。

#### ★リスク要因

第4四半期に集中する収益の偏り。



#### 3842: 日足

昨年 12 月の急騰前の水準で下げ渋り。

						(百万円)
売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3単	2,815	-2.6%	237	231	51.0%	145	73.89
2017/3単	2,494	-11.4%	155	150	-35.1%	100	50.09
2018/3連	2,868	-	131	128	-	75	37.26
2019/3連	3,190	11.2%	47	41	-68.0%	30	14.72
2020/3連予	3,500	9.7%	70	65	58.5%	40	19.45



# フルキャストホールディングス〈4848〉東証 1 部 新型ウイルス収束時には需給ひっ迫も想定

#### ■アルバイト需要急増場面も見据え

先週は一部大手証券が近鉄エクスプレス〈9375〉の投資判断を買い推奨に格上げしていたが、その背景は、新型ウイルスの影響による中国での生産量減少が回復に向かう際に、緊急を要する部品の航空輸送が増加すると判断したことだ。このように、中国でのウイルス感染者数ピークアウト、それに伴う生産量の回復を視野に入れるタイミングも早晩訪れるものとみられる。ここまでの部品供給の減少による生産遅延を受けて、今後、供給を間に合わせるための増産の動きなどが一気に拡大する場面も到来しよう。その際には、短期的な人材の確保なども必要となるため、アルバイト紹介などが主力となっている同社などへの関心が高まる余地もありそうだ。

#### ■業績は2ケタ増益基調が続く

業績は好調で20年12月期も連続2ケタ増益が続く見通しと

売買単位	100 株
3/6 終値	1781 円
目標株価	2000 円
業種	サービス

なっている。東京五輪特需も想定されることで、下振れ懸念も乏 しいといえよう。2月中旬からの短期的な株価下落率は大きく、短 期的に節目 2000 円レベルまでのリバウンドに期待したい。

#### ★リスク要因

中期的には大株主の売却継続懸念も残る。



4848:日足

昨年来安値接近で下値余地限定的

7	_	
V	_0	

200								(自万円)
	会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
	2016/12連	25,340	12.0%	2,882	3,001	38.4%	2,529	65.92
	2017/12連	32,066	26.5%	4,424	4,406	46.8%	2,994	78.87
	2018/12連	38,852	21.2%	5,896	5,286	20.0%	3,310	87.90
	2019/12連	44,479	14.5%	7,224	7,064	33.6%	4,644	124.59
	2020/12連予	48,800	9.7%	8,150	8,200	16.1%	5,357	145.49



## LIXIL グループ〈5938〉東証 1 部

# 中核子会社との合併で二重構造解消、基幹事業に注力

#### ■経営の二重構造解消へ、足元は基幹事業が堅調

住設機器メーカー。基幹事業は水まわり製品と住宅建材。欧米やアジアでも事業展開する。1月にグループの中核会社LIXILとの合併検討開始を発表した。これにより二重構造を解消し、意思決定の迅速化や重複した経営と人的資源のコスト削減、経営効率の改善を目指し、基幹事業に注力する。2020年3月期第3四半期業績は国内の水まわり製品が消費増税前の駆け込み需要の反動を吸収して堅調に推移。住宅建材はエクステリアやインテリア建材の伸長に加え、価格改定やコストダウンが奏功して利益を押し上げた。海外は為替が影響も、懸念材料のペルマスティリーザ社の構造改革が進展。受注の選別やプロジェクト管理の徹底により来期は黒字化を込んでいる。

#### ■これ以上の下げは限定的で戻り試すか

株価は全体相場とともに下落基調となり、昨年6月にもみ合っ

売買単位	100 株
3/6 終値	1465 円
目標株価	1720 円
業種	金属製品

た水準に到達した。新型コロナウイルスの影響は続くが、ここからの下げは限定的となりそう。 戻りのめどは 2 月末に開けた窓埋め水準の 1720 円とする。

#### ★リスク要因

原材料価格の更なる上昇や急激な円高。



5938:日足

下落基調が続き昨年6月のもみ合い 水準に到達。

 会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
 2016/3連I	1.890.450	10.8%	39.011	-7.087	_	-25.605	
 						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	140.01
 2017/3連Ⅰ		-13.6%	69,251	70,514		42,503	148.01
 2018/3連Ⅰ	1,829,344	12.0%	59,107	65,100	-7.7%	54,581	189.13
 2019/3連I	1,832,608	0.2%	-15,029	-17,990	_	-52,193	_
2020/3連I予	1,850,000	0.9%	38,000	44,000	_	15,000	51.71



# 富士通〈6702〉東証1部 DX 企業への変革で注目

#### ■DX企業への変革で注目高まる

株価のリバウンドに期待したい。2019年4-12月期決算発表の 席上、「IT 企業からデジタルトランスフォーメーション(DX)企業 へ」と宣言し、大きく経営方針の舵を切り始めた。DX 事業は、経 済活動を通じて蓄積した膨大なデータを活用し、新たな事業創 出や人工知能(AI)をはじめとしたデジタル技術を駆使して変革 を目指すというものだ。足元では新型コロナウイルスの感染拡大 懸念から世界的な株安連鎖が続いており、同社株もその影響を 受けている。しかし、同社顧客は DX や事業変革への高い意識 を持っており、景気に左右されず積極投資を続けると思われる。

#### ■足元業績も好調

国内では流通分野に加え、自治体、ヘルスケア向けの売上が 伸びているほか、次世代通信規格「5G」基地局関連向けも今後 期待されよう。海外でも欧州を中心とした構造改革の効果が顕在

売買単位	100 株
3/6 終値	10985 円
目標株価	12500 円
業種	電気機器

化することが見込まれる。足元の株価は下落基調をたどっている が、来期以降の業績への関心が高まるにつれ2月に付けた昨年 来高値(12950円)を意識した動きに転じよう。目標株価は2月下 旬の急落前の水準である12500円に設定する。

#### ★リスク要因

DXビジネスの立ち上がり遅れや急激な円高進行。



6702:日足

75 日線を下値支持線に、25 日線の 再度上抜けを意識。

							(ロガロ)
会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連Ⅰ	4,739,294	-0.3%	120,612	131,822	-33.7%	86,763	41.94
2017/3連Ⅰ	4,132,972	-12.8%	117,455	124,162	-5.8%	88,489	42.83
2018/3連I	4,098,379	-0.8%	182,489	242,488	95.3%	169,340	82.53
2019/3連Ⅰ	3,952,437	-3.6%	130,227	161,785	-33.3%	104,562	512.50
2020/3連Ⅰ予	3,850,000	-2.6%	200,000	-	-	160,000	789.41



# 日本光電工業〈6849〉東証1部 医療用機器とともに消耗品・保守サービスも伸長

#### ■消耗品・保守サービスの売上高比率が目標超え

センサ技術やデータ解析技術等による生体情報モニタや脳波計、AED 等を製造・販売。消耗品・保守サービスも手掛ける。2020年3月期第3四半期業績は国内で新製品投入が奏功し、全商品が伸長。海外でも生体情報モニタ等が堅調に推移した。同社は高収益体質への変革を掲げ、消耗品・保守サービスの売上高比率目標を45%としている。足元では国内外で生体情報モニタ等の保守サービスが堅調に推移しているほか、医療機器の設置工事や保守サービスも好調に推移している。これらにより消耗品・保守サービスの売上高比率は47.7%となった。中国では新型コロナウイルスの拡大を受けて医療機器の設備増強の動きもみられ、同社の生体情報モニタや除細動器等が注目される。

# ■もち合いを上放れへ

株価は2月高値3530円を付けた後に全体相場下落の影響を

売買単位	100 株
3/6 終値	3295 円
目標株価	3640 円
業種	電気機器

受けて調整したが、3 月初めに長い陽線を付けて反転。今後は 現在のもち合いからの上放れを想定する。目標株価は昨年3月 高値3640円とする。

#### ★リスク要因

医療機器に関する法規制の影響。



25 日線や75 日線は上向き。200 日線 も下げ止まりから上昇へ。



(百万円)

							(ロ/기 1/
会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連	165,522	2.9%	16,438	16,116	-6.5%	10,516	120.12
2017/3連	166,285	0.5%	13,585	14,053	-12.8%	9,149	106.81
2018/3連	174,249	4.8%	14,517	14,501	3.2%	9,154	106.92
2019/3連	178,799	2.6%	15,044	15,867	9.4%	11,191	131.43
2020/3連予	186,000	4.0%	16,000	16,000	0.8%	10,700	125.65



# フィードフォース〈7068〉マザーズ アナグラムを連結子会社化

#### ■第3四半期決算発表は30日

データフィードの構築、広告運用受託など、企業のデジタルマ ーケティング支援サービスを展開している。2020年5月期経常利 益は前期比 6.7 倍の高成長を見込んでいるが、運用型広告を中 心としたマーケティング支援事業を手掛けるアナグラム社の連結 子会社化で第3四半期から連結決算に移行し、修正予想は今後 開示される。アナグラム社の2019年3月期経常利益は3.09億円 で、売上高、総資産ともに同社を上回る規模を持っている。3月 30日の第3四半期決算発表が注目される。

#### ■1月高値水準の奪回に期待

株価はアナグラム社の連結子会社化を材料に、1月15日に高 値 3180 円を付けるなど短期で 50%以上の急騰となった。ただ、 その後は反動で上昇分を帳消しにした形となっている。2000 円 近辺に位置する26週移動平均線を下値支持線として、2300円台

989

41.3%

売買単位	100 株
3/6 終値	2398 円
目標株価	3000 円
業種	サービス

に上昇した13週移動平均線までの自律反発を達成し、目先の底 打ちを確認した格好だ。日足でも25日移動平均線を改めて上抜 け。1月高値までの戻りも視野に入れつつ、まずは3000円台回 復に期待したい。

#### ★リスク要因

主要顧客のサービス終了や広告出稿停止。



7068:日足

先週は25日線を改めて上抜け。

会計期 売上高 前期比 営業利益 経常利益 当期利益 前期比 1株益(円) 2016/5単 332 1.2% -72 -42 2017/5単 486 46.4% -28-31-322018/5単 562 15.6% -25-28 -28 2019/5単 700 24.6% 45 34 43 8.77 2020/5単予

14 株式会社フィスコ

232

582.4%

161

29.09

235



## 九州電力〈9508〉東証1部

# 新型ウイルスの影響相対的に乏しい高利回り銘柄として注目

#### ■電力業界内でも利回り水準は高い

3 月末権利付き最終売買日が接近する中で、高配当利回り銘柄に注目。なかでも、新型ウイルス感染拡大の影響で、今期業績下方修正や来期ガイダンスでネガティブサプライズが乏しそうな銘柄を選好すべきと考える。電力業界は相対的にリスクが乏しいセクターとして注目できよう。関西電力く9503〉に次いで配当利回り水準が高い同社を取り上げる。先週末時点での配当利回りは約4.3%の水準となっている。20年3月期業績予想と配当予想の引き下げを発表したのに続き、川内原発1号機が3月に、2号機が5月に数カ月程度の運転停止となることで、21年3月期の経常利益は一段と減益幅拡大の可能性が高い。ただ、上半期の説明会において社長は、今後は段階的に配当が上昇している姿を見せたいとコメントしているほか、22年3月期には収益水準の急回復が予想されることで、21年3月期は大幅減益が減配に繋がる可能性は低いとみられる。

売買単位	100 株
3/6 終値	815 円
目標株価	900 円
業種	電気・ガス

#### ■原油安メリットも期待

短期的には、原油相場の急落で原油安メリットの側面なども注目されてくる余地がある。株価は800円割れで底打ちイメージも強まっており、目先の節目水準となる900円を目標とする。

#### ★リスク要因

来年度の業績期待は高めにくい。



9508:日足

突っ込み警戒感から足元リバウンド へ向かう。

(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連	1,835,692	-2.0%	120,256	90,916	-	73,499	155.17
2017/3連	1,827,524	-0.4%	122,640	94,234	3.6%	79,270	159.97
2018/3連	1,960,359	7.3%	103,123	73,678	-21.8%	86,657	175.56
2019/3連	2,017,181	2.9%	86,575	52,544	-28.7%	30,970	58.05
2020/3連予	2,035,000	0.9%	65,000	40,000	-23.9%	20,000	37.12



# ニトリホールディングス〈9843〉東証1部 円高メリット関連として再評価へ

#### ■円高メリットを再評価へ

円高メリット関連として再評価したい。新型コロナウイルスの感 染拡大による世界的な景気減速への警戒感から、為替市場では 円高が進行。週末6日には一時1ドル=104円台後半まで円高 が進んだ。同社は商品の仕入れにかかる前下期の為替予約を 105 円程度で締結したとみられている。すでに始まった今期 (2021年2月期)は更なる円高メリットを享受する可能性がある。 また、20年2月期の既存店売上高は前期比2.8%増となってお り、会社側計画2.3%増を上回っていることも評価できそうだ。

#### ■新型肺炎の影響は軽微か

新型コロナウイルスが世界的に広がりを見せているが、中国や 台湾、米国を含めた海外全体での売上構成比率は3%程度にと どまっているため、業績への警戒感が軽微なことも評価に値しよ う。「お値段以上、ニトリ」とのキャッチコピーにあるように、商品

売買単位	100	株
3/6 終値	1495.0	円
目標株価	17000	円
業種	小売	

力・価格競争力は同社の強みだ。足元の株価は昨年12月の高値 (17720円)から15%超下落し、調整一巡感が台頭しやすく、リバ ウン局面入りを期待したい。2月の下落前の水準の17000円を目 標株価に設定する。

#### ★リスク要因

景気減速による消費不振の長期化。



9843:日足

15000 円レベルでは下げ止まりの兆 しも。

							(日万円)	
計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)	
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	§*************************************	``````````````````````````````````````	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	***************************************	<u> </u>	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/2連	458,140	9.8%	73,039	75,007	10.4%	46,969	425.10
2017/2連	512,958	12.0%	85,776	87,563	16.7%	59,999	540.93
2018/2連	572,060	11.5%	93,378	94,860	8.3%	64,219	574.49
2019/2連	608,131	6.3%	100,779	103,053	8.6%	68,180	608.05
2020/2連予	643,000	5.7%	104,000	106,000	2.9%	71,500	636.09

# KDDI 東証1部〈9433〉/相対的な買い安心感も強い状況で

先週は切り返す展開になった。3日に楽天モバイルが4月に開始するキャリアサービスの新料金プランを発表。ネットワークエリア内ではデータ無制限の月額2980円の1プラン、300万名まで1年間無料としている。300万契約は早期に達成する可能性が高く、同社のローミング収入拡大にとってポジティブと捉えられる形になった。また、大容量ユーザーなどでは割安感も薄れるとみられ、既存キャリアからの本格シフトや競争激化は限定的との見方にもなった。

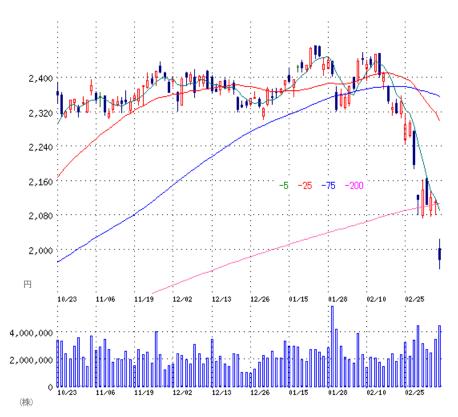
目先の懸念要因が払拭されたことで、買い安心感は強まる状況といえよう。新型ウイルスの感染拡大、それに伴う業績懸念も強まる中、影響が相対的に小さい銘柄であることも妙味となる。今後、政策期待などによる全体相場の急反発なども視野に入れるならば、リスクの乏しい主力株として押し目買いで注目される銘柄となろう。



# 積水ハウス 東証1部(1928)/当面は買い材料に乏しい状況へ

週末にかけて大幅続落。5 日に 20 年 1 月期の決算を発表、営業利益は 2053 億円で前期比8.5%増益、会社計 画線上での着地となった。戸建・賃貸 住宅の落ち込みは想定以上だったが、 都市開発事業での物件売却でカバー した。一方、1年1月期は2060億円で 同0.4%増益の見通し、2120億円程度 の市場予想を回っている。戸建の落ち 込みが市場想定以上となるもよう。発 行済み株式数の 1.02%に当たる 700 万株、150億円を上限とする自社株買 いの実施を発表したが、下支え材料に はつながらなかった。

自社株買いは取得期間が21年1月31日までであり、需給期待は高まりにくいだろう。23年1月期を最終年度とする中期計画においても、数値目標は想定よりも低水準であり、目先は買い材料に乏しい状況だろう。足元で下げ止まりの兆しもみられ始めている住宅受注の回復をまずは見極めたい。



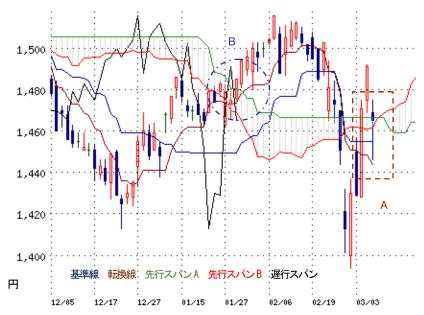
# クスリのアオキホールディングス 東証 1 部(3549)

日足ベースのローソク足。足元株価推移は、年始から上値を切り下げつつあったが、3月にかけては下げ渋り、リバウンド局面入りの兆しがみられている。先週には、上向き基調の5日移動平均線が25日線を上抜けている(点線・四角A)。切り上がる5日線に沿ったトレンドは継続しており、75・200日線突破の展開も次第に視野に入ってこよう。中期的には、昨年末12月半ばに大きく空けたマドを埋める展開を注視しておきたい(点線・丸B)。



## ソフトバンク 東証 1 部(9434)

日足ベースの一目均衡表。先週は週末にかけてローソク足が雲上限を突破する場面があった。6日終値ベースではわずかに下回っているものの、本格突破は目前に迫っている(点線・四角A)。現状の遅行線は下向きとなっているが、雲の交差も迫るなかで水準を切り上げた場合は、同線がローソク足を上抜ける公算もある(点線・丸B)。急ピッチの下落をみせていた基準線は横ばいになっており、今後は転換線の持ち直しの動向にも注目が集まる。



# テーマ別分析: 巣ごもり消費で再注目の宅配ビジネス

#### ■宅配事業を強化する企業は多い

宅配ビジネスが再注目されている。米フードデリバリーサービス「ウーバーイーツ」の日本での事業拡大に加え、2019年10月の 消費増税時にラーメンやピザなどの出前・宅配サービスは「飲食料品の譲渡」に当たり8%の軽減税率が適用されたことで、昨年 来、宅配ビジネスが注目されてライドオンエクスプレスホールディングス〈6082〉などの株価が好パフォーマンスを演じた。

足元では新型コロナウイルスの感染拡大を背景として「巣ごもり消費」関連銘柄が動意付き、その延長線上にある宅配ビジネスが再注目されている。ヤマトホールディングス〈9064〉などの運送業者や宅配水会社も関連株だが、これ以外に宅配事業を強化している企業は多く存在する。東京オリンピック・パラリンピックが予定どおり開催されれば、宅配関連銘柄に対する関心はさらに高まりそうだ。

#### ■主な「宅配」関連銘柄

コード	銘柄	市場	3/6株価 (円)	概要
1380	秋川牧園	JASDAQ	759.0	養鶏、鶏卵、牛乳等を販売、直販宅配も手掛ける
2193	クックパッド	東証1部	282.0	生鮮食品EC「クックパッドマート」で東京メトロと協業
2484	出前館	JASDAQ	889.0	全国2万点の店舗の注文・デリバリーが活用できる総合サイト運営
2651	ローソン	東証1部	5,670.0	「Uber Eats」を活用し食材、日用品配達を実験
2702	日本マクドナルドホールディングス	JASDAQ	4,875.0	マックデリバリーサービスを展開
2876	ジェーシー・コムサ	JASDAQ	422.0	中華・洋食・和食の本格料理を宅配
3096	オーシャンシステム	JASDAQ	894.0	新潟地盤の食品スーパーで宅配事業も展開
3137	ファンデリー	マザーズ	921.0	生活習慣病患者や同予備軍に健康食材を宅配
3182	オイシックス・ラ・大地	マザーズ	1,320.0	有機野菜などの食材の定期宅配事業の大手
3328	BEENOS	東証1部	940.0	個人向けブランド品の宅配買取サイト「ブランディア」展開
3556	リネットジャパングループ	マザーズ	474.0	子会社が使用済み小型家電の宅配便リサイクルに進出
6082	ライドオンエクスプレスホールディングス	東証1部	1,475.0	「銀のさら」など調理済み食材宅配事業を全国展開
7561	ハークスレイ	東証1部	1,075.0	弁当の宅配事業を推進
7686	カクヤス	東証2部	1,301.0	酒類の格安販売と宅配事業で成長、2019年12月にIPO
9278	ブックオフグループホールディングス	東証1部	779.0	マンションを対象に「宅配ボックス買取サービス」を開始
9325	ファイズホールディングス	東証1部	818.0	アマゾンを大手顧客に持つEC事業者等向け庫内作業代行業者
9969	ショクブン	東証2部	309.0	食材宅配の大手、管理栄養士が考えた献立メニューを提供

出所:フィスコ作成

# 新型ウイルスの影響小さいとみられる高配当利回り銘柄

#### ■株価下落で配当権利取り妙味は高まる

株式市場は波乱の展開が続くが、3月期決算企業の年度末が接近していることも注目される。とりわけ、今年は足元の株価急落で配当利回りが高まっており、権利取り妙味も強まっているといえる。一方、新型ウイルス感染拡大の影響により、足元の業績に甚大な被害を受けている企業も多いとみられる。なかには、収益水準の低下によって減配を迫られる銘柄も出てこよう。そのため、相対的に新型ウイルスの影響が相対的に乏しいと考えられるセクターの高利回り銘柄を選定した。

スクリーニング要件としては、①3 月期決算企業、②配当利回り 5%以上、③建設、医薬品、電気・ガス、情報・通信、不動産セクター、④時価総額100億円以上。

#### ■相対的に業績不安の乏しい高配当利回り銘柄

コード	銘柄	市場	3/6株価 (円)	時価総額 (億円)	配当利回り (%)	株価騰落率	予想 1株利益 (円)
1448	スペースバリューホールディングス	東証1部	438.0	155.7	5.71	-18.44	59.82
1808	長谷エコーポレーション	東証1部	1,321.0	3,973.5	5.30	-10.20	201.72
1847	イチケン	東証1部	1,580.0	115.0	5.70	-12.27	386.14
1878	大東建託	東証1部	10,370.0	7,842.7	5.94	-23.07	1231.42
1898	世紀東急工業	東証1部	796.0	321.7	5.03	-12.53	143.94
1961	三機工業	東証1部	1,246.0	755.8	5.62	-19.25	118.47
3284	フージャースホールディングス	東証1部	634.0	364.9	5.52	-11.70	85.99
3465	ケイアイスター不動産	東証1部	1,346.0	191.6	6.24	-37.25	267.77
7844	マーベラス	東証1部	584.0	313.0	5.65	-19.78	28.99
7860	エイベックス	東証1部	983.0	444.5	5.09	-21.92	23.02
8869	明和地所	東証1部	567.0	141.1	5.29	-11.13	76.32
8890	レーサム	JASDAQ	790.0	364.0	5.70	-26.44	200.30
8999	グランディハウス	東証1部	392.0	120.8	5.87	-21.13	48.41
9434	ソフトバンク	東証1部	1,464.5	70,107.7	5.80	0.34	100.27

(注)株価騰落率は年初来

## 裾野が広がる IT 投資需要

#### ■中小企業の IT 投資余地は大きい

SMBC 日興証券は、4 月から中小企業にも時間外労働の上限規制が適用されることに注目している。今後、業務の効率化を求める流れは大企業にとどまらず、国内雇用の約7割を担う中小企業にまで広がる事になろう。従来から大企業と中小企業の労働生産性には乖離があり、足元の従業員一人あたりの付加価値は大企業(資本金10億円以上)が拡大基調にある一方で、中小企業(資本金1億円未満)はおおむね横ばいであると指摘している。今回の規制はこうした状況に一石を投じるのではないかと推察している。また、IT活用は業務効率化を図る上で1つの解決策になると考えられるが、足元のソフトウェア投資額は大企業が増加基調となっている一方で、中小企業は横ばいにとどまっているという。設備投資に占めるソフトウェア投資比率(2019年10-12月期)は大企業が11.7%に対し中小企業は4.8%に過ぎず、中小企業によるIT投資の増加余地は大きいと考えられよう。同レポートでは、中小企業の業務効率化を推進する主な関連銘柄を掲載している。

#### ■主な中小企業の業務効率化を推進する関連銘柄(SMBC 日興証券)

コード	企業名	事業内容等
3694	オプティム	クラウド会計ソフトなど、ビジネスソフトの定額サービスを提供。
4733	овс	財務会計や人事労務、販売仕入などのソフト「奉公シリーズ」といった基幹業務シ ステムを開発・販売。
4768	大塚商会	IT機器やシステム導入・保守やオフィス用品の通販サービスなどを手掛ける。
6098	リクルートHD	「Airレジ」や「Airペイ」といった「Air Business Tools」はクラウドを活用して主に中小企業向けに事業運営などをサポート。
6436	アマノ	勤怠や人事給与、入退室等を管理するシステムなどを製造・販売する「情報システム」の売上は全体の約2割(2019年3月期)。

※出所:SMBC 日興証券レポートより引用

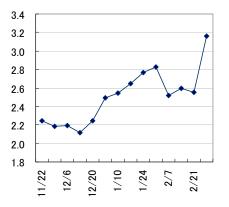
# 買い方、売り方の評価損益率が急拡大

2月28日時点の2市場信用残高は、買い残高が454億 円減の2兆3479億円、売り残高が1947億円減の7435億 円。買い残高は2週連続で減少し、売り残高は2週ぶり に減少した。また、買い方の評価損益率は-15.25%から -21.35%、売り方の評価損益率は+8.66%から+20.57% に。なお、信用倍率は2.55倍から3.16倍へ。

この週 (2月25日-28日) の日経平均は前週末終値比 2243.78 円安の21142.96 円。新型肺炎の感染拡大が新た にイタリアでも確認されたことで、世界経済減速への懸 念が強まり2月24日のNYダウは前週末比1031.61ドル 安と急落。この流れから 25 日の日経平均も朝方に一時 1000 円を超す大幅下落に。米疾病対策センターが新型ウ イルスの米国での流行を警告したことを嫌気し、25日の NY ダウが 879.44 ドル安となると、26 日の日経平均も3 日続落となった。27日は海外短期筋による株価指数先物 への断続的な売りが散見され、日経平均は2019年10月 11日以来、約4カ月半ぶりに終値で22000円を割れた。 米カリフォルニア州で新型ウイルスの感染者が確認さ れ、原油相場の下落や米長期金利の低下も重なり27日の NY ダウは 1190.95 ドル安に。28 日の日経平均はアジア株 が軒並み安となり下げ幅を広げる展開で、取引時間中と しては2019年9月5日以来となる21000円割れの局面も。

個別では、北越コーポ〈3865〉の信用倍率は6.00倍から 0.76 倍に。3月10日から3月13日までのいずれかの日 を受け渡し日として株式の売り出し等を実施するとの発 表を受け、ヘッジに伴う流れから売り買いが積み上がっ た。エイチ・アイエス〈9603〉は、翌週に予定されていた 決算への警戒感から新規売りが積み上がったもよう。





#### 取組みが改善した銘柄

コード	市場	銘柄	3/6終値 (円)	信用買残 (2/28:株)	信用売残 (2/28:株)	信用倍率 (2/28:倍)	信用買残 (2/21:株)	信用売残 (2/21:株)	信用倍率 (2/21:倍)
3865	東証1部	北越コーポ	390.0	3,059,300	4,024,000	0.76	322,100	53,700	6.00
4661	東証1部	OLC	12,955.0	779,100	1,382,800	0.56	841,200	647,600	1.30
9603	東証1部	エイチ・アイエス	1,818.0	636,400	1,187,700	0.54	626,100	598,000	1.05
9201	東証1部	JAL	2,521.5	2,266,400	1,104,400	2.05	2,075,200	563,700	3.68
9202	東証1部	ANA	2,881.0	1,495,500	1,795,300	0.83	1,257,200	848,300	1.48
3003	東証1部	ヒューリック	1,174.0	188,900	1,553,400	0.12	252,600	1,192,500	0.21
9041	東証1部	近鉄GHD	4,425.0	78,700	340,100	0.23	96,800	245,700	0.39
7741	東証1部	HOYA	9,794.0	229,300	124,100	1.85	248,100	91,100	2.72
3197	東証1部	すかいHD	1,627.0	835,200	1,083,000	0.77	853,300	770,300	1.11
3563	東証1部	スシローGHD	7,490.0	317,500	181,200	1.75	362,900	145,200	2.50
2930	東証1部	北の達人	529.0	3,078,000	2,423,900	1.27	3,655,500	2,041,800	1.79
2222	東証1部	寿スピリッツ	5,050.0	126,700	237,700	0.53	127,200	171,900	0.74
9022	東証1部	JR東海	17,155.0	223,200	137,600	1.62	125,100	58,300	2.15
9020	東証1部	JR東日本	8,093.0	779,400	161,100	4.84	575,400	90,300	6.37
7261	東証1部	マツダ	696.0	2,400,600	1,521,900	1.58	2,035,600	989,800	2.06

### コラム:米民主党指名争いは序盤終了

11 月のアメリカ大統領選に向けた野党・民主党の指名候補 争いは、2 人に絞り込まれました。序盤のヤマ場となったスー パーチューズデーの結果を踏まえると、サンダース上院議員 は失速、バイデン前副大統領は急激に息を吹き返した印象で す。

候補者の指名争いは2月4日のアイオワ州党員集会で熱戦 の火ぶたが切られてから、これまで3分の1程度の州・地域で 予備選を終えました。一気に14州で投票が行われた3月3日 のスーパーチューズデーでは、それまで優勢だったサンダー ス氏がリードを維持できず、バイデン氏が予想外の巻き返しを みせています。一方、ブルームバーグ前NY市長とウォーレン 上院議員は戦線離脱を表明しました。

2月の最初の3州では、サンダース氏が若者やヒスパニック の支持を得ていることが明らかになり、スーパーチューズデ 一を有利に戦ってムーブメントを作ると個人的にはみていまし た。しかし、2 月最後のサウスカロライナ州でバイデン氏が圧 勝したのを受けブティジェッジ・サウスベンド市長とクロブチャ 一上院議員があっけなく撤退。決戦の3月3日を前にバイデン 氏を盛り立てる動きが加速しました。

現時点で残っているのはバイデン、サンダースの2氏。バイ デン陣営の弱体化を見計らい、豊富な資金力で参戦したブル ームバーグ氏は、スーパーチューズデーでの惨敗で早々と 脱落してしまいました。今後注目されるのは、地元マサチュー セッツ州で第3位に終わったウォーレン氏の動向です。

左派を嫌う民主党執行部は今後、バイデン氏のテコ入れと サンダース氏包囲を本格化させるとみられます。つまり、ウォ

ーレン支持票がサンダース氏に流入するのを抑え同氏の支 持拡大を食い止める作戦が考えられます。また、今後は副大 統領候補の選定も注目されますが、そこでバイデン氏が、例 えばブティジェッジ氏とタッグを組めばメディアの話題をさら い、勢いづくかもしれません。

戦況はなお流動的ですが、現時点ではバイデン氏をサンダ 一ス氏が追いかける展開です。こうした状況を誰よりも歓迎し ているのはトランプ大統領ではないでしょうか。現在のバイデ ン氏は副大統領時代の精彩を欠いており、4 年前のヒラリー・ クリントン元国務長官のような手ごわさは感じられません。こ のまま本選に突入すれば、トランプ圧勝シナリオを支援しそう です。

奇妙なのは、トランプ氏がツイッターでサンダース氏の擁護 とも受け取れる発言を繰り返していることです。新型コロナウ イルスの感染拡大の影響で、NY ダウはリーマン・ショック時を 想起させる下げを記録し、連邦準備理事会(FRB)による利下 げも今のところ効果薄。富裕層への課税強化を政策の柱とす るサンダース氏の躍進は株安要因となるため、忌み嫌う候補 になるはずです。

「社会主義者」がアメリカ大統領に選ばれるわけがないと決 めつけているようですが、仮に草の根運動をバックにしたサ ンダースとの直接対決となれば、資金力にモノを言わせるトラ ンプ氏にとっても侮れない展開となる可能性もあります。

※あくまでも筆者の個人的な見解であり、弊社の見解を代表 するものではありません。

1	スケジュール	経済カレンダー	2–4
		決算カレンダー	5–6
2	レーティング	格上げ・買い推奨	7
		格下げ・売り推奨	8
3	投資主体別売買動向	総括コメント	9
		市場別データ	10
4	新規上場銘柄	結果とスケジュール	11–13
	•		
5	一目均衡表雲抜け銘柄	雲上抜け銘柄(東証1部)	14
	•	雲下抜け銘柄(東証1部)	15–16

### 3月9日~3月15日※全て日本時間で表示

日付	曜日	時間	内容								
3月9日	月	ļ	国際収支(経常収支)(1月)								
-,,	•	}	GDP改定值(10-12月)								
		08:50	貿易収支(国際収支ベース)(1月)								
		08:50	貸出動向 銀行計(2月)								
		08:50	銀行貸出動向(含信金前年比)(2月)								
		10:10	国債買い入れ才ペ(残存1-3年、残存3-5年、残存10-25年、残存25年超)(日本銀行)								
		13:30	倒産件数(2月)								
		14:00	景気ウォッチャー調査 現状判断(2月)								
		14:00	景気ウォッチャー調査 先行き判断(2月)								
		15:45	イス・失業率(2月)								
		16:00	独•貿易収支(1月)								
		16:00	独•鉱工業生産(1月)								
		20:00	ブ・FGV消費者物価指数(IPC-S)(3月7日まで1カ月間)								
		20:00	ブ・FGVインフレ率(IGP-DI)(2月)								
		20:25	ブ・週次景気動向調査								
		27:00	ブ・貿易収支(週次)(3月8日まで1カ月間)								
			フォーラムエンジニアリングが東証1部に新規上場(公開価格:1310円)								
			国際エネルギー機関(IEA)月報								
3月10日	火	08:50	マネーストック(2月)								
		09:01	マンパワー雇用調査(10-12月)								
		10:30	中・消費者物価指数(2月)								
# # # # # # # # # # # # # # # # # # #		10:30	中・生産者物価指数(2月)								
		15:00	工作機械受注(2月)								
		16:00	トルコ・失業率(12月)								
		17:00	ブ・FIPE消費者物価指数(週次)(3月7日まで1カ月間)								
		19:00	欧・ユーロ圏GDP確報値(10-12月)								
		21:00	ブ・鉱工業生産(1月)								
			日韓が輸出管理政策対話								
			ビザスクが東証マザーズに新規上場(公開価格:1500円)								
			中・資金調達総額(2月、15日までに)								
			中・マネーサプライ(2月、15日までに)								
			中・元建て新規貸出残高(2月、15日までに)								
			米・大統領選の予備選挙・党員集会集中日(アイダホ、ミシガン、ミシシッピ州など)								
3月11日	水	10:10	国債買い入れオペ(残存5-10年)(日本銀行)								
		18:30	英-鉱工業生産指数(1月)								
		18:30	英•商品貿易収支(1月)								
		20:00	ブ・FGVインフレ率(IGP-M、1次プレビュー)(3月)								
		20:00	米・MBA住宅ローン申請指数(先週)								
		21:00	ブ・拡大消費者物価指数(IPCA)(2月)								
		21:30	米・消費者物価コア指数(2月)								
		27:00	米·財政収支(2月)								
			春闘集中回答日								
			コンピューターマネージメントが東証ジャスダックに新規上場(公開価格:2750円)								
			決算発表 アディダス、プルーデンシャル								
			英・予算案をスナック財務相が公表								

### 3月9日~3月15日※全て日本時間で表示

3

日付	曜日	時間	内容						
3月12日	木	08:50	対外・対内証券投資(先週)						
		08:50	景況判断BSI大企業全産業(1-3月)						
		08:50	況判断BSI大企業製造業(1-3月)						
		08:50	国内企業物価指数(2月)						
		10:00	営業毎旬報告(先週)						
		東京オフィス空室率(2月)							
		19:00	欧・ユーロ圏鉱工業生産(1月)						
		21:00	印·CPI(2月)						
		21:00	印・鉱工業生産(1月)						
		21:30	米・生産者物価コア指数(2月)						
	21:30 米·新規失業保険申請件数(先週)								
		21:45	欧・欧州中央銀行(ECB)が政策金利発表、ラガルド総裁が記者会見						
			決算発表 神戸物産						
			印・貿易収支(2月、15日までに)						
			決算発表 アドビ						
3月13日	金	13:30	第3次産業活動指数(1月)						
		16:00	独·CPI(2月)						
		21:30	米·輸入物価指数(2月)						
		23:00	米・ミシガン大学消費者信頼感指数速報(3月)						
			木村工機が東証2部に新規上場(公開価格:2400円)						
			フォースタートアップスが東証マザーズに新規上場(公開価格:1770円)						
			リグアが東証マザーズに新規上場(公開価格:1950円)						
3月15日	日		米・大統領選挙で民主党指名獲得を争う候補者の討論会						
			仏・統一地方選挙						

#### ■(米)2月消費者物価コア指数

#### 11日(水)午後9時30分発表予定

(予想は、前年比+2.3%) 参考となる1月実績は前年比+2.3%。賃貸や衣料などが値上がりしたが、物価上昇圧力は高まっていないとみられている。2月については、複数の項目で物価上昇が確認されているものの、一部項目の物価上昇圧力は弱くなっていることから、全般的なインフレ率は1月実績と同水準にとどまる見込み。

\_\_\_\_\_

#### ■(欧)1月ユーロ圏鉱工業生産

#### 12日(木)午後7時発表予定

(予想は、前月比+1.2%) 参考となる 12 月実績は前月比-2.1%。資本財の大幅な落ち込みが影響した。1 月については、ドイツの鉱工業生産がある程度持ち直すと予想されており、フランスやイタリアも多少回復する見込みであることから、前月比ではプラスとなる可能性が高い。

\_\_\_\_\_

#### ■(欧)欧州中央銀行理事会

#### 12日(木)午後9時45分発表予定

(各種政策金利は現状維持の予想) 新型コロナウイルスの感染拡大によって域内経済は悪化しつつあることから、欧州中央銀行 (ECB) は今回の理事会で金融支援策などについて議論する見込み。市中銀行向けの長期資金供給プログラムの活用方法も検討されそうだ。中央銀行の預金金利については、据え置きとなる見込み。

#### ■(米)3月ミシガン大学消費者信頼感指数速報

#### 13 日(金)午後11 時発表予定

(予想は、96.4) 参考となる2月実績は、101.0。3月については、雇用情勢は特に悪化していないものの、新型コロナウイルスの感染拡大に対する警戒感が高まっていることから、信頼感指数は100を大幅に下回る可能性がある。

#### ※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
3月9日	1383	ベルグアース	シ゛ャスダックS			9632	スバル興業	東証1部	
	2301	学情	東証1部			9681	東京ドーム	東証1部	
	***************************************	ビューティガレージ	東証1部			9692	シーイーシー	東証1部	
	4238	ミライアル	東証1部			}~~~~	丹青社	東証1部	
	6065	ライクキッズ	東証1部		3月13日	ÿ	ベステラ	東証1部	17:15
	*****************	ビーアンドピー	東証マザーズ			<u> </u>	フィット	東証マザーズ	
	<b> </b>	ウイルコホールディングス	東証2部				太洋基礎工業	シャスダックS	
	,	萩原工業	東証1部			8	土屋ホールディングス	東証2部	
3月10日	<del></del>	くら寿司	東証1部			8	フルスピード	東証2部	
		サトウ食品工業	東証2部			}	アルトナー	東証1部	
		アマガサ	シャスダックG			§	カイカ	シャスダックS	
	***************************************	グッドコムアセット	東証1部	17:15		8	ブラス	東証1部	
	3524	日東製網	東証1部				ストリーム	東証2部	
		SYSホールディングス	シャスダックS	15:30		}	丸善CHIホールディングス	東証1部	
	-	トビラシステムズ	東証マザーズ			<del>}</del>	ジェネレーションパス	東証マザーズ	
	<u> </u>	不二電機工業	東証1部			}	森ヒルズリート投資法人	東証REIT	
		Casa	東証1部			***************************************	イオンリート投資法人	東証REIT	
	7682	浜木綿	シ゚ャスダックS	13:30		§	クロスプラス	東証2部	
	-	ミロク	東証2部	10.00		3441	<del></del>	シャスダックS	
		菱洋エレクトロ	東証1部				サムティ・レジデンシャル投資	東証REIT	
	<u> </u>	日本再生可能エネルキーインフラ投資法	東証REIT			y	スターアジア不動産投資法人	東証REIT	
3月11日	·	大盛工業	東証2部			}	三井不動産ロジパーク投資法人	東証REIT	
0/3111		アイスタディ	東証2部			<u>}</u>	ジェイ・エス・ビー	東証1部	
	<del></del>	テンポスホールディングス	シ゚ャスダックS			8	リーガル不動産	東証マザーズ	15:30
		Hamee	東証1部			0	モルフォ	東証マサース	10.00
	3161	アゼアス	東証2部			<u> </u>	エイチーム	東証1部	
		アドバンス・レジデンス投資法	東証REIT			g	フリービット	東証1部	
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	菊池製作所	シ゚ャスダックS			<u>}</u>	ネオジャパン	東証1部	15:30
	·	アセンテック	東証1部			}	バリューゴルフ	東証マサース・	10.00
	*****************	神島化学工業	東証2部			Q	イムラ封筒	東証2部	
	·	ステムリム	東証マザーズ			}	ティビィシィ・スキヤツト	シャスダックS	
	<del> </del>	ベストワンドットコム	東証マザーズ			8	SKIYAKI	東証マザーズ	09:00
	7064	ハウテレビジョン	東証マザーズ			}	ロングライフホールディング	ジャスダックS	00.00
		トーホー	東証1部			§	トリケミカル研究所	東証1部	
	<del>}</del> ~~~~~~~~~~	東京楽天地	東証1部			<u> </u>	スマレジ	東証マサース	
		シルバーライフ	東証1部	15:30		8	Link-U	東証マサース	
3月12日	<del>,</del>	東建コーポレーション	東証1部	13.30		}	ACCESS	東証1部	-
37,121		ツクルバ	東証マザーズ			g	不二サッシ	東証2部	
	<del> </del>	神戸物産	東証1部			<u> </u>	アドベンチャー	東証マサース・	-
	-	コーセーアールイー	東証1部			}	ファーストロジック	東証1部	
	·	トーエル	東証1部			§	1トクロ	東証マサース・	
	-	バルニバービ	東証マザーズ	13:30		guerran construction constructi	ウエスコホールディングス	東証2部	
		シーアールイー	東証1部	15:30			共和コーポレーション	東証2部	-
	<u> </u>	GAtechnologies[シーエーテクノロシース	東証マザーズ	10.00		§	ヤーマン	東証1部	
		JMホールディングス	東証1部			}	トランザス	東証マサース・	
	\$	ボールトゥウィン・ヒ°ットクルーホールテ゛ィンク゛ス	東証1部	_		<u> </u>	ウインテスト	東証2部	
		シャノン	東証マザーズ			8	トミタ電機	ジャスダックS	-
		ラクスル	東証1部			(	三井ハイテック	東証1部	
	<del>}</del>	VALUENEX	東証マザーズ	13:30			マネジメントソリューションズ	東証1部	-
		オハラ	東証1部	1 3.00		<u> </u>	ジェイック	東証マサース・	
		鎌倉新書	東証1部			8	ネットワンシステムズ	東証1部	
		サムコ	東証1部				梅の花	東証2部	
		アイモバイル	東証1部			g	スリー・ディー・マトリックス	ジャスダックG	
	6757	OSGコーポレーション	シャスダックS	10:30		<del>}</del>	プリントネット	シャスダックS	
		プロレド・パートナーズ	東証マザーズ	1 3.00		8	クロスフォー	シャスダックS	+
	7050	フロンティアインターナショナ	東証マザーズ			<u> </u>	オービス	シャスダックS	
		オーエムツーネットワーク	デースダックS		ŀ	8	総合商研	シャスダックS	
		サンオータス	シャスダックS			ģ <del></del>	光·彩	シャスダックS	
	<del></del>	レボリューション	東証2部			ş	MICS化学	シャスダックS	
	<del>}</del>	日本テレホン	シャスダックS			8	ナイガイ	東証1部	-
L	1 3723	1ロイ・ノレイン	/ 1////		L	1 0010	* \ \ 1 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	ᆥᄜᄓ	

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付 コード	銘柄	上場部名	時刻
3月13日		小林産業	東証1部		······································			
	8079	正栄食品工業	東証1部					
	8925	アルデプロ	東証2部					
	8927	明豊エンタープライズ	ジャスダックS					
	8967	日本ロジスティクスファンド投	東証REIT					
	9263	ビジョナリーホールディングス	シ゛ャスダックS					
		きんえい	東証2部					
		オーエス	東証2部					
	9734	精養軒	ジャスダックS					
				-1				
	1							

6

# 格上げ・買い推奨

7

※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

日付	証券会社	コード	社名	レーティング	目標株価(円)
3月2日	JPモルガン	8570	イオンFS	UNDERWEIGHT→NEUTRAL格上げ	1600
	SMBC日興	1721	コムシスHD	3→2格上げ	3000
	いちよし	2475	WDB	B→A格上げ	3200
	東海東京	7733	オリンパス	NEUTRAL→OUTPERFORM格上げ	1410→2370
3月3日	cs	2782	セリア	UNDERPERFORM→NEUTRAL格上げ	3300
	JPモルガン	9008	京王	UNDERWEIGHT→NEUTRAL格上げ	7150→6000
	SMBC日興	2587	サントリーBF	3→2格上げ	4200→4700
	いちよし	7079	WDB⊐⊐	A新規	5000
	800	8111	Gウイン	B→A格上げ	9000
	東海東京	2782	セリア	NEUTRAL→OUTPERFORM格上げ	2750→3350
		3850	NTTDIM	OUTPERFORM新規	5000
		4684	オービック	NEUTRAL→OUTPERFORM格上げ	13300→16000
3月4日	JPモルガン	2651	ローソン	UNDERWEIGHT→NEUTRAL格上げ	5600
	シティ	4684	オービック	2→1格上げ	16200
		4733	OBC	2→1格上げ	4600
	岡三	4661	OLC	中立→強気格上げ	16600
	大和	9602	東宝	1新規	6700
	東海東京	6480	日トムソン	NEUTRAL→OUTPERFORM格上げ	510→660
	野村	9375	近鉄エクス	NEUTRAL→BUY格上げ	1800→2100
3月5日	JPモルガン	2267	ヤクルト	NEUTRAL→OVERWEIGHT格上げ	5700→6100
		2269	明治HD	NEUTRAL→OVERWEIGHT格上げ	8900
		4922	コーセー	NEUTRAL→OVERWEIGHT格上げ	17200
		6103	オークマ	UNDERWEIGHT→NEUTRAL格上げ	4300
	000	7832	バンナムHD	NEUTRAL→OVERWEIGHT格上げ	6700→7000
		8113	ユニチャーム	NEUTRAL→OVERWEIGHT格上げ	3800→4000
	大和	4041	日曹達	3→2格上げ	2900→3200
	東海東京	6036	KeePer技	NEUTRAL→OUTPERFORM格上げ	1450→1800
3月6日	SMBC日興	9983	ファーストリテ	2→1格上げ	67000→66000
	みずほ	5802	住友電	NEUTRAL→BUY格上げ	1650→1500
	モルガン	6976	太陽誘電	EQUALWEIGHT→OVERWEIGHT格上げ	3000→4000
	東海東京	7943	ニチハ	NEUTRAL→OUTPERFORM格上げ	3000→2950

# 格下げ・売り推奨

8

※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

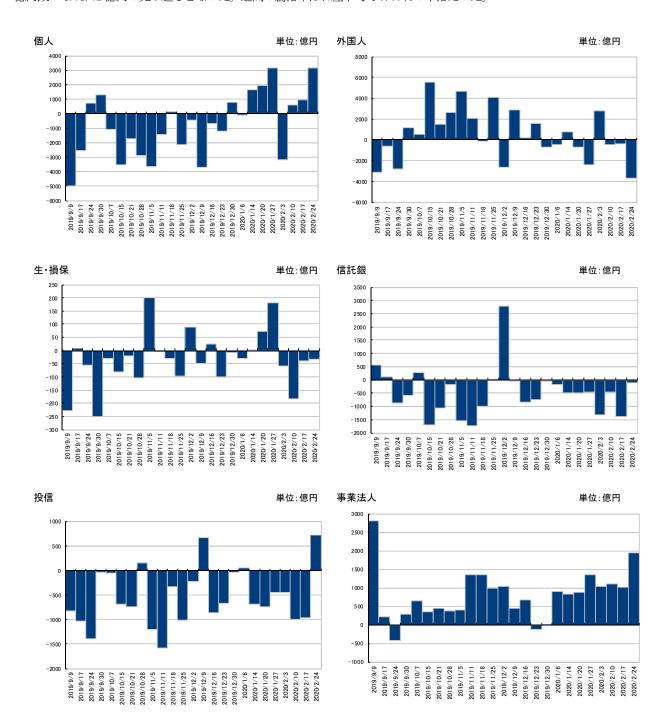
日付	証券会社	コード	社名	レーティング	目標株価(円)
3月2日	JPモルガン	6481	THK	NEUTRAL→UNDERWEIGHT格下げ	2800→1900
	SMBC日興	7864	フジシール	1→2格下げ	2900→2100
	野村	3227	MidCity	BUY→NEUTRAL格下げ	122000→130000
		8985	JHR	BUY→NEUTRAL格下げ	105000→77000
3月3日	東海東京	4911	資生堂	OUTPERFORM→NEUTRAL格下げ	9730→7200
3月4日	JPモルガン	8267	イオン	NEUTRAL→UNDERWEIGHT格下げ	1700
	シティ	4552	JCRファーマ	1→2格下げ	11000
	東海東京	5957	日東精	OUTPERFORM→NEUTRAL格下げ	640→540
3月5日	モルガン	8078	阪和興	OVERWEIGHT→EQUALWEIGHT格下げ	2500
	三菱	6376	日機装	OVERWEIGHT→NEUTRAL格下げ	1700→1200
	大和	5726	大阪チタ	2→3格下げ	2010→1250
		5727	邦チタニウム	2→3格下げ	1300→860
3月6日	シティ	4565	そーせい	1→2格下げ	_
	東海東京	7990	グローブライ	OUTPERFORM→NEUTRAL格下げ	3100→2160

9

# 2月第4週:外国人投資家は総合で売り越しを継続

2月第4週の投資主体別売買動向によると、外国人投資家は総合で1兆4846億円と売り越しを継続し、現物についても同様に売り越しを継続。個人投資家は総合で4795億円と買い越しを継続した。そのほか、生・損保は240億円、都地銀は319億円と売り越しに転じた一方で、信託は1227億円と買い越しに転じた。また、投信は3311億円、事法は2052億円と買い越しを継続した。

なお、自己は、現物、225 先物売り、TOPIX 先物買いで2509 億円と買い越しを継続。この週の裁定残は、ネットベースで1969.38 億円減の4901.02 億円の売り越しとなった。週間の騰落率は日経平均で9.59%の下落だった。



									単位:億円
	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生•損保	都地銀	信託銀
	19/11/18	35	124	▲161	▲322	1,350	▲31	▲235	<b>▲</b> 983
	19/11/25	▲1,646	▲2,108	4,042	▲1,014	995	<b>▲</b> 95	<b>▲</b> 52	12
	19/12/02	▲283	▲460	▲2,660	▲234	1,023	87	▲408	2,799
	19/12/09	▲203	▲3,711	2,852	661	449	<b>▲</b> 50	▲133	<b>▲</b> 59
	19/12/16	1,594	▲705	178	▲857	674	24	▲213	▲841
	19/12/23	1,084	▲1,194	1,553	<b>▲</b> 666	▲126	▲100	▲198	▲729
現	19/12/30	▲136	802	<b>▲</b> 727	▲35	22	<b>▲</b> 9	<b>▲</b> 92	▲1
物	20/01/06	201	▲88	▲455	45	903	▲31	29	▲173
	20/01/14	▲2,053	1,635	751	▲694	833	2	▲10	▲491
	20/01/20	<b>▲</b> 1,266	1,954	<b>▲</b> 715	<b>▲</b> 747	869	72	▲28	▲481
	20/01/27	▲2,035	3,165	▲ 2,402	<b>▲</b> 448	1,360	183	107	▲449
	20/02/03	1,518	▲3,188	2,820	<b>▲</b> 445	1,045	<b>▲</b> 59	<b>▲</b> 125	▲1,313
	20/02/10	788	580	▲495	▲989	1,107	▲182	▲111	▲468
	20/02/17	528	973	▲353	▲965	1,004	▲38	▲66	▲1,385
	20/02/24	▲3,252	3,164	▲3,656	720	1,948	▲34	143	▲115
									単位:億円
	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生∙損保	都地銀	信託銀
	19/11/18	225	▲39	421	<b>▲</b> 74	3	▲2	57	<b>▲</b> 507
	19/11/25	814	38	▲660	63	<b>▲</b> 5	37	▲294	▲81
	19/12/02	2,138	2	1,520	<b>▲</b> 556	▲3	▲25	12	▲2,945
	19/12/09	▲921	76	1,536	▲686	4	▲43	▲203	▲34
Т	19/12/16	<b>▲</b> 764	60	1,136	323	▲3	▲33	526	▲1,162
0 P	19/12/23	▲1,636	▲41	725	315	2	72	▲336	930
I	19/12/30	▲198	12	▲36	11	▲3	▲43	384	▲128
X 先	20/01/06	3,512	3	▲918	▲84	0	5	▲234	▲2,254
物	20/01/14	538	28	▲2,925	▲187	5	40	61	2,273
	20/01/20	519	▲25	<b>▲</b> 514	▲465	▲6	▲34	111	471
	20/01/27	2,515	▲34	▲1,872	▲27	4	<b>▲</b> 180	▲84	▲259
	20/02/03	▲2,623	▲80	2,698	▲144	0	<b>▲</b> 54	▲257	505
	20/02/10	700	329	<b>▲</b> 1,427	12	7	174	178	<b>▲</b> 132
	20/02/17	1,942	▲88	<b>▲</b> 2,455	999	<b>▲</b> 4	143	106	<b>▲</b> 581
	20/02/24	6,691	124	▲6,321	▲421	▲1	▲258	11	227
	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生∙損保	都地銀	単位:億円 信託銀
	19/11/18	<b>_ ▲</b> 41	135	736	209	11	<i></i>	▲88	<b>▲</b> 118
	19/11/25	110	<b>▲</b> 166	342	<b>▲</b> 48	<b>▲</b> 11	<b>▲</b> 449	215	▲33
	19/12/02	12	<b>▲</b> 170	210	▲133	<b>▲</b> 9	<b>▲</b> 94	78	97
	19/12/09	▲1,539	57	1,219	611	<b>▲</b> 11	<b>▲</b> 97	98	▲153
	19/12/16	1,014	340	828	▲1,500	3	<b>▲</b> 198	<b>▲</b> 21	<b>▲</b> 563
日	19/12/23	389	<b>▲</b> 69	<b>▲</b> 943	508	4	▲128	131	68
経平	19/12/30	799	<b>▲</b> 61	<b>▲</b> 508	<b>▲</b> 453	3	0	31	21
均	20/01/06	3,078	▲89	▲1,602	1,175	<b>▲</b> 24	61	<b>▲</b> 667	▲1,602
先物	20/01/14	<b>▲</b> 949	▲341	<b>▲</b> 678	<b>▲</b> 249	21	<b>▲</b> 63	437	1,848
193	20/01/20	984	45	<b>▲</b> 304	<b>▲</b> 276	<b>▲</b> 11	23	<b>▲</b> 284	<b>▲</b> 258
	20/01/27	446	364	▲2,626	1,474	37	543	▲152	▲82
	20/02/03	73	<b>▲</b> 580	1,425	▲1,132	<b>▲</b> 67	▲23	<b>▲</b> 72	570
	20/02/10	<b>▲</b> 278	▲120	1,252	<b>▲</b> 576	10	150	▲139	▲340
	20/02/17	<b>▲</b> 433	275	346	623	<b>▲</b> 1	45	34	<b>▲</b> 1,061

※ データは直近の新規上場銘柄の結果とスケジュールを全て掲載しています。 証券会社によって取り扱いが異なりますので、お取引の際は各証券会社にご確認ください。

銘柄名	コード	市場	上場日	仮条件 (円)	公募株数 (株)	売出株数 (株)	公募価格 (円)	初値 (円)	主幹事	3/6終値 (円)	
カーブスホールディングス	7085	東1	3/2	720~750	2,415,000	362,000	750	670	MUMSS	597	
事業内容:	女性向けフィ	ットネス施設	「カーブス」の	運営等							
Kids Smile Holdings	7084	東M	3/4	2,160~2,260	450,000	470,000	2,260	2,732	いちよし	2,403	
事業内容:	東京都、神奈	₹川県、愛知県	県における認	可保育所及び	認可外保育加	施設の運営、	ならびに幼児	教育に関する	5事業		
きずなホールディングス	7086	東M	3/6	2,200~2,320	50,000	1,959,200	2,320	2,220	野村	1,955	
事業内容:	葬儀施行及7	儀施行及び葬儀付帯業務を提供する葬儀施行業等									
ウイルテック	7087	東2	3/6	1,100~1,200	888,500	1,168,100	1,200	1,200	SMBC日興	1,002	
事業内容:	製造請負・製造派遣事業、機電系・建設系技術者派遣事業、受託製造事業										
フォーラムエンジニアリング	7088	東1	3/9	1,310~1,400	0	10,348,400	1,310	-	野村	_	
事業内容:	エンジニア人	材の派遣事業	業・紹介事業						0		
ビザスク	4490	東M	3/10	1,300~1,500	500,000	2,054,000	1,500	-	みずほ	_	
事業内容:	ビジネス分野	るに特化したさ	ーレッジシェア	リングプラットフ	フォーームの運賃	<u></u>	000000000000000000000000000000000000000	<u> </u>	daecoccoccoccoccoccoccoccoccoccoccoccoccoc	000000000000000000000000000000000000000	
コンピューターマネージメント	4491	JQ S	3/11	2,630~2,750	187,200	234,600	2,750	_	SMBC日興	_	
事業内容:	システムの受	· 託開発等									
木村工機	6231	東2	3/13	2,300~2,400	249,000	151,000	2,400	_	みずほ	_	
事業内容:	空調システム	、機器の開発	・製造・販売								
フォースタートアップス	7089	東M	3/13	1,700~1,770	200,000	720,000	1,770	_	野村	_	
事業内容:	スタートアップ	プ企業を対象。	とした人材支	援サービス及び	ゾオープンイノ	/ベーションサ	一ビス等を中	心とした成長	產業支援事	ŧ	
リグア	7090	東M	3/13	1,850~1,950	275,000	70,000	1,950	_	SMBC日興	_	
事業内容:	接骨院などの	)経営支援を	行う接骨院ソ	リューション事	業、保険代理	店や金融商	品仲介業を行	う金融サービ	ごス事業		
ミクリード	7687	東M	3/16	790~890	50,000	1,021,800	890	-	みずほ	_	
事業内容:	飲食店向け	業務用食材等	の企画・販売	Ē	*				,		
ミアヘルサ	7688	JQ S	3/17	2,030~2,330	300,000	390,000	2,330	_	みずほ	_	
事業内容:	調剤薬局、係	<b>幹育園、介護</b>	事業所の運営				······································				
リビングプラットフォーム	7091	東M	3/17	3,530~3,900	155,000	179,600	3,900	-	野村	_	
事業内容:	介護事業、係	と 育事業、障が	がい者支援事	·業	***************************************	***************************************					

銘柄名	コード	市場	上場日	仮条件 (円)	公募株数 (株)	売出株数 (株)	公募価格 (円)	初値 (円)	主幹事	3/6終値 (円)	
ドラフト	5070	東M	3/17	1,520~1,580	720,000	460,000	-	-	SMBC日興	_	
事業内容:	空間(オフィ	ス、商業施設	、都市開発、	環境設計、その	の他)の企画・	デザイン・設計	+∙施工				
Fast Fitness Japan	7092	東M	3/18	2,560~2,960	1,600,000	200,000	_	-	- 野村	_	
事業内容:	24 時間型フ	'ィットネスクラ	ブ "エニタイ』	ムフィットネス"	の日本にお	けるマスター	フランチャイジ	ーとしてフラ	ンチャイズシス	テムを運営	
ゼネテック	4492	JQ S	3/19	1,600~1,700	312,000	129,300	_	-	みずほ	_	
事業内容:	組込みソフト	·ウェア及びハ	ードウェアの	システム受託	開発、製造業	を中心とする:	エンジニアリン	·グソリューシ	ションの提供		
関通	9326	東M	3/19	470~490	600,000	250,000	_	-	- みずほ	_	
事業内容:	主にEコマースを展開する顧客の配送センター業務を代行する「EC・通販物流支援サービス」等										
日本インシュレーション	5368	東2	3/19	920~940	1,050,000	0	_	-	- 大和	_	
事業内容:	耐火性能を有するゾノトライト系けい酸カルシウムを基材とする耐火・断熱材料の製造・販売・施工及びその他周辺工事の施工										
リバーホールディングス	5690	東2	3/24	920~960	4,247,200	575,600	_	-	野村	_	
事業内容:	資源リサイク	ル事業					***************************************				
ペルセウスプロテオミクス	4882	東M	3/24	540~600	1,575,000	0	_	-	- みずほ	_	
事業内容:	医薬品等の	研究開発、製	造、販売								
ヴィス	5071	東M	3/25	820~900	1,300,000	650,000	-	-	大和	_	
事業内容:	オフィス空間	の設計デザイ	イン・施工を行		ズオフィス事業	業等		B0000000000000000000000000000000000000	andacconconconconconconconconco		
アディッシュ	7093	東M	3/26	1,110~1,230	237,000	68,000	-	-	SBI	-	
事業内容:	ソーシャルア	· 'プリ向けサポ	ート、ソーシャ	ャルリスク投稿	モニタリング	やネットいじめ	対策などのた	コスタマーリレ	/一ション事業		
ウイングアーク1st	4432	東1or東2	3/26	-	0	15,517,100	-	-	野村、MUMSS、 メリルリンチ日本	_	
事業内容:	企業の情報	活用を促進す	るソフトウェブ	アおよびクラウト	·サ <del>ー</del> ビスの	提供					
サイバーセキュリティクラウド	4493	東M	3/26	4,240~4,500	70,000	0	_	-	SBI	_	
事業内容:	AI技術を活用	。 用したサイバー	-セキュリティ	サービスの開	<b>発・提供</b>	ourourourourourourourourourouro			mdnoonoonoonoonoonoonoonoo		
バリオセキュア	4494	東2	3/30	-	0	2,720,400	_	-	- 野村	_	
事業内容:				・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				 共。ネットワー		機器販売、	
NexTone	7094	東M	3/30	_	375,000		_	-	SMBC日興	-	
事業内容:	著作権等管	理事業、デジ	タルコンテン、	ソディストリビコ	L一ション事業	、キャスティン	· グ・コンサル	ティング事業	<b>美等</b>		

銘柄名	コード	市場	上場日	仮条件 (円)	公募株数 (株)	売出株数 (株)	公募価格 (円)	初値 (円)	主幹事	3/6終値 (円)		
ニッソウ	1444	名C	3/30	-	60,000	15,000	-	-	岡三	-		
事業内容:	不動産物件の	下動産物件のリフォーム工事										
Macbee Planet	7095	東M	3/31	-	370,000	633,500	-	-	SBI	-		
事業内容:	データを活用	データを活用したマーケティング分析サービスの提供										
コパ・コーポレーション	7689	東M	4/2	-	500,000	350,000	-	-	野村	-		
事業内容:	実演販売を利	削用した卸売す	業									
松屋アールアンドディ	7317	東M	4/6	_	280,000	343,000	_	_	野村	_		
事業内容:	自動車安全 生産等	<b>装置縫合シス</b>	テムの開発・	製造∙販売、Ⅰ	ノーザー裁断	機の開発・製	造•販売、血	圧計腕帯の象	<b>⊌造、カーシー</b>	トカバーの		
アイキューブドシステムズ	4495	東M	4/7	-	100,000	680,800	-	-	野村	-		
事業内容:	法人向けモノ	<b>ヾイルデバイ</b> ス	ス管理サービ	スの提供								
アルマード	4932	東M	4/8	-	50,000	5,350,000	-	-	野村	-		
事業内容:	卵殻膜原料。	を活用した化料	粧品·健康食	品の販売								
ロコガイド	4497	東M	4/9	-	2,346,700	0	_	-	みずほ	-		
事業内容:	チラシ・買い物	勿情報サービ	ス「トクバイ」	の運営				Bassassassassassassassassassassassassass	000000000000000000000000000000000000000	***************************************		
コマースOneホールディングス	4496	東M	4/9	_	240,000	436,900	_	-	大和	_		
事業内容:	ECプラットファ	ナーム関連事	業									
ステムセル研究所	7096	東M	4/9	-	256,200	573,100	-	-	野村	_		
事業内容:	再生医療を目	目的に、さい帯	∮血の分離・偽	保管を行う「細	胞バンク事業	· J	000000000000000000000000000000000000000	200000000000000000000000000000000000000	000000000000000000000000000000000000000			

# 雲上抜け銘柄(東証1部)

コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)	コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)
2882	イートアンド	1676	1665.5	1559	3397	トリドール	2316	2264.25	2096
3640	電算	2088	2026	2038	3834	朝日ネット	675	656.75	604.5
3903	gumi	666	624	660	4813	ACCESS	904	855	891
4819	Dガレージ	3450	3441.25	3099	4929	アジュバン	955	908.75	933.5
5612	日鋳鉄管	1308	1182.5	1275.5	6036	キーパー技研	1286	1281.75	1187.5
6187	リタリコ	2281	1800.75	2144.5	7747	朝日インテック	2819	2631.5	2592.5
8771	Eギャランティ	1360	1238.75	1171	8918	ランド	10	6.75	9
9449	GMO	1804	1776	1624	9706	日本空港ビル	4370	4251.25	4365
9986	蔵王産業	1393	1351.5	1365	9989	サンドラッグ	3480	3072.75	3465.5

# 雲下抜け銘柄(東証1部)

コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)	コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)
1514	住石HD	116	125.5	117	1662	石油資源	2261	2479.5	2287
1663	K&Oエナジー	1450	1466.75	1563	1803	清水建	901	923.25	941.5
1824	前田建	866	914	1146.5	1860	戸田建	600	603.5	680
1867	植木組	2200	2258.5	2366.5	1946	トーエネック	3025	3187.5	3096
1952	新日空調	1723	1791.25	1823	1967	ヤマト	580	597.25	589.5
1975	朝日工	2662	2725.25	2950	2003	日東富士	5590	6155	5920
2212	山崎パン	1721	1769.75	1992	2325	NJS	1580	1603.75	1651.5
2331	ALSOK	4970	5072.5	5082.5	2384	SBSHD	1557	1628.25	1581.5
2389	オプトHD	1525	1629	2431.5	2429	ワールドHD	1576	1609	2458
2440	ぐるなび	652	652.25	766	2613	Jオイル	3870	3991.25	3895
3001	片倉	1129	1254	1224	3028	アルペン	1562	1597.25	1759
3031	ラクーンHD	619	645.5	650.5	3101	東洋紡	1271	1355.25	1553.5
3105	日清紡HD	819	853.25	1054	3245	DEAR•L	460	472.25	484.5
3252	日本商業開発	1481	1503	1609.5	3636	三菱総研	3500	3600.75	3681.5
3738	ティーガイア	1984	2053.5	2396	3912	モバファク	1425	1573.75	1432
3950	ザ・パック	3295	3356.25	3497	4216	旭有機材	1340	1407.75	2053.5
4516	日新薬	7480	8237.5	7665	4536	参天薬	1703	1754.75	1719
4973	高純度化	2269	2325	2270.5	5464	モリ工業	2002	2037.75	2471
5706	三井金	2325	2495.5	2764	5714	DOWA	3155	3461.25	3477.5
5741	UACJ	1701	1755	2140	5757	CKサンエツ	2713	2870	2860
5912	OSJBHD	238	241.75	277	5923	高田機工	2407	2503.75	2659.5
5933	アルインコ	944	963.5	966.5	6071	IBJ	892	1031.5	897.5
6101	ツガミ	840	886.5	870.5	6268	ナブテスコ	2697	3095.75	2896.5
6370	栗田工	2688	2746.5	2878.5	6436	アマノ	2535	2985.75	2639.5
6448	ブラザー	1834	1928.25	1918	6457	グローリー	2725	2844.5	2753.5
6485	前沢給装	1914	1931.25	1923	6592	マブチモーター	3575	3807.5	3895
6622	ダイヘン	2651	2961	2692	6723	ルネサス	599	622.75	613.5
6763	帝通工	1089	1131.25	1185	6853	共和電	385	405.25	389.5
6924	岩崎電	1288	1298.75	1392.5	6925	ウシオ電	1311	1393.5	1338
6988	日東電	5190	5343	6741	7105	ロジスネクス	1105	1129	1225.5
7215	ファルテック	760	792.75	895.5	7222	産車体	948	980	969
7267	ホンダ	2687.5	2752.25	2965.5	7282	豊田合	2117	2144.75	2353
7438	コンドーテック	910	918.5	1007	7512	イオン北海	639	733	779.5
7618	PCDEPOT	427	457.5	480	7735	スクリーンHD	5250	5467.5	5502.5
7739	キヤノン電	1689	1808.5	2040.5	7745	A&D	739	768	821
7951	ヤマハ	4945	4995	5217.5	7947	エフピコ	6250	6675	6405
7971	東リ	255	255.75	305.5	7966	リンテック	2173	2181.75	2500.5
8002	丸紅	668	712.25	856	7987	ナカバヤシ	511	536.25	577.5
8074	ユアサ商	2841	3039.5	3507	8014	蝶理	1652	1660	1811
8087	フルサト	1390	1464.5	1630	<u> </u>				

# 雲下抜け銘柄(東証1部)

コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)	コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)
8137	サンワテクノス	811	834.75	1087.5	8267	イオン	1983	1993.5	2293
8304	あおぞら	2531	2674.25	3247.5	8306	三菱UFJ	487.4	533.75	616
8338	筑波銀行	158	173.25	222	8362	福井銀	1296	1434	1862.5
8366	滋賀銀	2254	2424.5	2609	8424	芙蓉リース	5650	6130	5967.5
8425	みずほリース	2512	2711.75	2622.5	8551	北日本銀	1754	1809.5	2183
8585	オリコ	129	129.25	149.5	8595	ジャフコ	3855	3982.5	3900
8725	MS&AD	3233	3454.5	3421	8766	東京海上	5350	5591.75	5429.5
8928	穴吹興産	1380	1418.5	1463.5	9001	東武	3125	3242.5	3129.5
9302	三井倉庫HD	1508	1546.75	1727	9409	テレビ朝日HD	1769	1799.25	2016
9414	BS11	1049	1065.5	1199	9468	カドカワ	1346	1461.5	1364.5
9479	インプレスH	140	140.75	165	9534	北海瓦斯	1455	1481.75	1508
9619	イチネンHD	1063	1100.75	1277.5	9744	メイテック	4915	5427.5	5030
9810	日鉄物産	4075	4333.75	4865	9882	イエローハット	1399	1500	1413.5
9887	松屋フーズ	3595	3622.5	3610	9974	ベルク	5070	5115	5607.5

#### 【ご投資にあたって】

本レポート記載の内容に従ってお取引される場合、店舗における国内の金融商品取引所に上場する株式(売買単位未満を除く)の場合は約定代金に対して最大1.155%(税込み)(ただし、約定代金の1.155%に相当する額が2,750円(税込み)に満たない場合は2,750円(税込み))の委託手数料をご負担いただきます。

インターネット取引の場合、約定代金が3万円以下の時は、一律110円(税込)、3万円超の時は、約定代金に対して最大1.1%(税込)(オペレーター注文の場合、約定代金に対して最大0.6325%、最低手数料2,750円(税込))の委託手数料が必要となります。コールセンター取引の場合、約定代金に対して最大0.924%(税込)(当該金額が2,750円以下の場合は、2,750円(税込))の委託手数料が必要となります。

また、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者の信用状況(財務・経営状況含む)の悪化等、それらに関する外部評価の変化等により損失が生じる恐れ(元本欠損リスク)があります。

なお、信用取引などを行う場合は、対象となる株式等または指標等の価格変動により損失の額がお客様の差し入れた委託保証金などの額を上回るおそれ(元本超過損リスク)があります。なお、商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面やお客様向け資料をよくお読みください。

#### 【免責事項】

- 本資料は株式会社フィスコ(以下「フィスコ社」という)独自の調査・判断に基づくものであり、ひろぎん証券株式会社による投資情報ではありません。そのためひろぎん証券は本資料の正確性、完全性について一切の責任を負うものではなく、また、本資料の情報に基づいて被ったいかなる損害についても一切の責任を負いません。
- フィスコ社が提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。また、掲載される情報はフィスコ社が信頼できると判断した情報源をもとに作成したものですが、その内容及び情報の正確性、完全性または適時性について、フィスコ社は保証を行なっておらず、また、いかなる責任を持つものでもありません。
- 本文、データなどに関しましては、著作権法などの法律、規制により知的所有権が保護されており、個人の方の本来目的以外での使用や他人への譲渡、販売コピーは認められていません(法律による例外規定は除く)。
- 金融商品(投資信託・外貨預金・公共債等)は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、金融商品をお申込の際は、当該商品等の契約締結前交付書面もしくは投資 信託説明書(交付目論見書)の内容をよくお読みください。

私たちはお役に立つ情報提供を常に考え、行動しています。



商号等: ひろぎん証券株式会社

金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第20号

加入協会:日本証券業協会

本社 〒730-0032 広島市中区立町2-30 電話:082-245-5000(代)

http://www.hirogin-sec.co.jp

本店営業部 〒730-0032 広島市中区立町2-30 Tel: 082-245-5000 海田営業所 〒736-0046 広島県安芸郡海田町窪町5-8 Tel: 082-208-5700 〒734-0007 広島市南区皆実町2-8-17 ゆめタウン広島内 ゆめタウン Tel: 082-252-8415 広島営業所 福 山 支 店 〒720-0812 福山市霞町1-1-1 Tel : 084-922-1321 岡山営業所 〒700-0826 岡山市北区磨屋町1-3 Tel: 086-222-1561 府 中 支 店 〒726-0004 府中市府川町335-1 Tri · 0847-45-8500 尾 道 支 店 〒722-0035 尾道市土堂2-7-11 Tel: 0848-23-8121 因島支店 〒722-2323 広島県尾道市因島土生町2017-3 ℡:0845-22-2291 竹 原 支 店 〒725-0026 竹原市中央5-5-5 Tri · 0846-22-2295 三原営業所 〒723-0014 三原市城町1-25-1 Tel: 0848-67-6681 呉 支 店 〒737-0045 呉市本通3-5-4 Tel: 0823-21-6401 三 次 支 店 〒728-0012 三次市十日市中2-13-26 Tel: 0824-62-3121

可 部 支 店 〒731-0221 広島市安佐北区可部3-20-21 Tel: 082-815-2600 広島西支店 〒733-0841 広島市西区井口明神1-17-4 Tel: 082-277-2700 東広島支店 〒739-0014 東広島市西条昭和町2-7 Tel: 082-422-3621 廿日市支店 〒738-0024 廿日市市新宮1-9-34 Tel: 0829-31-6611 岩 国 支 店 〒740-0018 岩国市麻里布町2-7-7 Tel : 0827-22-3161 徳 山 支 店 〒745-0034 周南市御幸通2-15 Tel: 0834-31-5350 防 府 支 店 〒747-0801 防府市駅南町4-1 Tri · 0835-22-2871 宇 部 支 店 〒755-0031 宇部市常盤町1-6-32 Tel: 0836-31-1105 萩 支 店 〒758-0027 萩市吉田町64-2 Tel: 0838-25-2121 東京支店 〒104-0031 中央区京橋2-7-19 6F Tel : 03-6228-7251 今治営業所 〒794-0022 今治市室屋町1-1-13 Tel: 0898-55-8280 松山営業所 〒790-0006 愛媛県松山市南堀端町6-5 TEL::089-909-3801

ネットセンター(インターネット取引) http://www.hirogin-sec.co.jp コールセンター(コール取引) フリーアクセス:0120-506-084

資料作成:株式会社フィスコ

■お問合せ



〒107-0062東京都港区南青山5-11-9

株式会社フィスコ 電話:03-5774-2443(情報配信部)